

年 報

第 33 号

—平成 27・28 年度—



広島県立みよし風土記の丘
広島県立歴史民俗資料館

御 挨拶

広島県立みよし風土記の丘及び広島県立歴史民俗資料館は、昭和54年のオープン以来、世代を越えて多くの皆様に「学びとやすらぎの場」として御利用いただいています。

みよし風土記の丘は、約30haの自然の中に点在する176基の史跡浄楽寺・セツ塚古墳群を中心に復原古代住居、広島県北地方各地から移築した古墳時代の石室や、重要文化財旧真野家住宅及び三次地方の稲作に使用された農具を展示する民俗資料常設展示館など、文化財と自然が調和した野外ミュージアムです。

歴史民俗資料館は、「中国山地と江の川」を主な活動テーマとして、考古学・歴史学・民俗学の観点から調査研究や資料の収集保管を進めるとともに、展示や学習支援などの各種事業を展開しています。

この年報は、平成27・28年度の2カ年の活動報告です。

平成27年度は、夏の特別企画展「海洋堂フィギュア展ーたのしい“おまけ”の世界ー」をはじめ、2回の特別企画展、春の展示会、新春の展示会、7回の風土記の丘ギャラリーなどを開催しました。前掲の「海洋堂フィギュア展」は、当館と奥田元宋・小由女美術館、三次商工会議所のジョイント事業、秋の特別企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展ー瀬戸内の精華ー」は、当館と広島県立歴史博物館との共同の調査研究に基づいて実施したものです。

平成28年度は、夏の特別企画展「さかなクンと大冒険！ー知ろう！山・川・海のつながりー」をはじめ、2回の特別企画展、春の展示会、新春の展示会、5回の風土記の丘ギャラリーなどを開催しました。前掲の「さかなクンと大冒険！」展は、前年と同様に、当館と奥田元宋・小由女美術館、三次商工会議所のジョイント事業として実施したものです。

学習支援活動としては、文化財講座、ふどきの丘体験教室、歴風トーク、比治山大学共催講座などを実施し、文化財に対する関心と理解を深めていただいています。また、学校教育活動と連携して、見学時における館内・風土記の丘の解説や体験学習指導を行うとともに、学校へ出かけて授業や体験指導を行うアウトリーチ事業などを行っています。

今後も、生涯学習を担う社会教育・文化施設として、また学校教育活動を支援する施設として、より一層の活動の充実を図り、「文化財に関する県民の知識及び教養の向上に資する」という当館の設置目的を果たしていきたいと考えています。みよし風土記の丘及び歴史民俗資料館への一層の御理解と御支援をいただければ幸いです。

平成30年3月

広島県立みよし風土記の丘所長
広島県立歴史民俗資料館長

目 次

御 挨拶

1	沿 革	1
2	施設の概要	3
	(1) 広島県立みよし風土記の丘	3
	(2) 広島県立歴史民俗資料館	3
3	平成 27 年度事業の概要	6
	(1) 展示活動	6
	(2) 学習支援活動	12
	(3) 調査研究活動	19
	(4) 入館者状況	20
	(5) 関係団体	20
4	平成 28 年度事業の概要	22
	(1) 展示活動	22
	(2) 学習支援活動	28
	(3) 調査研究活動	35
	(4) 入館者状況	36
	(5) 関係団体	37
5	組織及び運営	39
	(1) 平成 27 年度	39
	(2) 平成 28 年度	40
6	関係法規	41
	(1) 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例	41
	(2) 広島県立みよし風土記の丘管理規則	41
	(3) 広島県立歴史民俗資料館設置条例	42
	(4) 広島県立歴史民俗資料館管理運営規則	43
	(5) 広島県教育委員会組織規則（抜粋）	44
	(6) 広島県博物館協議会条例	46

1 沿 革

昭和 32 年 9 月	「浄楽寺古墳群」「七ツ塚古墳群」が広島県史跡に指定
昭和 45 年 9 月	風土記の丘建設に関する請願を県議会において採択
昭和 46 年 8 月	文化庁が「浄楽寺古墳群」「七ツ塚古墳群」を中心とする風土記の丘建設予定地を調査
昭和 47 年 9 月	県知事が、県議会において三次市に風土記の丘を設置するための調査を行うことを表明
10 月	「浄楽寺・七ツ塚古墳群」が史跡に指定
	風土記の丘建設予定地の地形測量委託
昭和 48 年 2 月	県知事が、県議会において三次市に風土記の丘を設置することを表明
10 月	風土記の丘建設予定地の用地買収開始（昭和 49 年 3 月買収完了）
昭和 49 年 12 月	風土記の丘建設工事着工，進入路・管理道・駐車場等設置
昭和 50 年 11 月	建物敷地・疎生林の造成及び修景植栽等工事着工
昭和 51 年 9 月	標識・説明板・案内板・給水施設・焼却炉・便所・道路標識等を設置
	みよし風土記の丘仮オープン
昭和 52 年 10 月	歴史民俗資料館建設工事着工（昭和 53 年 5 月竣工）
11 月	広島県重要文化財「真野家住宅」解体移転工事着工（昭和 52 年 12 月移転完了）
昭和 53 年 4 月	広島県文化財保護審議会に歴史民俗資料館展示計画特別部会を設置
6 月	歴史民俗資料館展示計画推進委員を委嘱
8 月	「真野家住宅」の復元工事着工（昭和 53 年 12 月竣工）
	歴史民俗資料館展示施設工事着工
昭和 53 年 10 月	歴史民俗資料館開設準備室設置
	歴史民俗資料館展示工事着工（昭和 54 年 3 月工事完了）
	風土記の丘修景植栽工事・園銘石設置工事着工（11 月工事完了）
昭和 53 年 11 月	歴史民俗資料館落成式
昭和 54 年 3 月	篠津原第 3 号古墳横穴式石室移築復元
	みよし風土記の丘設置及び管理条例公布
	歴史民俗資料館設置条例公布
4 月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館設置
	開園式及び開館式，一般公開開始
	風土記の丘防火用溜池工事着工・完了
6 月	歴史民俗資料館協議会設置
9 月	つどいの家建設工事着工（昭和 55 年 3 月竣工）
12 月	古代住居復元工事着工（昭和 55 年 3 月竣工）
	みよし風土記の丘友の会結成
	「真野家住宅」に避雷針・火災報知機の設置工事着工（昭和 55 年 2 月工事完了）
昭和 55 年 1 月	「旧真野家住宅」が重要文化財に指定
3 月	古墳説明板・屋外消火栓・自動案内放送設備・防犯燈を設置
昭和 56 年 3 月	宗祐池西遺跡箱形石棺移築復元
11 月	「旧真野家住宅」に放水銃設置工事着手（昭和 57 年 3 月工事完了）
昭和 59 年 3 月	酒屋高塚古墳説明板設置
昭和 60 年 11 月	風土記の丘管理道防護柵設置
昭和 61 年 3 月	復原竪穴住居屋根葺替工事完了
11 月	復原高床倉庫・復原平床住居屋根葺替工事完了
昭和 62 年 9 月	古代住居説明板取替工事
平成 元年 2 月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会結成
5 月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館資料館創立 10 周年記念式典・記念行事
	風土記の丘シンボルマーク制定
6 月	歴史民俗資料館増築予定地買収（平成元年 11 月造成工事竣工）
9 月	風土記の丘自然野草園開園
10 月	風土記の丘の地形測量委託
11 月	歴史民俗資料館本館改修工事着工（平成 2 年 4 月竣工）
	歴史民俗資料館新館増築工事着工（平成 3 年 3 月竣工）
平成 2 年 3 月	風土記の丘管理道・遊歩道舗装，修景抜開
	風土記の丘古墳説明板・案内板等改修工事
5 月	歴史民俗資料館本館・民俗資料常設展示館オープン
7 月	野外ふれあいステージ（寄附受納），帆立貝形古墳日時計設置

平成 3年	1月	屋外便所新築工事
	3月	風土記の丘に屋外時計設置（寄附受納） 歴史民俗資料館新館落成式
	7月	歴史民俗資料館新館オープン記念式典
平成 5年	12月	上水道施設整備竣工
平成 6年	6月	「広島県矢谷古墳出土品」が重要文化財に指定
平成 7年	2月	歴史民俗資料館を博物館登録
	3月	つどいの家トイレ改修工事完了
平成 9年	3月	「広島県矢谷古墳出土品」の特殊器台・特殊壺の解体修理完了
平成 10年	3月	「広島県矢谷古墳出土品」の特殊器台・特殊壺の展示ケースへ免震装置設置
平成 11年	3月	野外ふれあいステージ改修工事完了
	10月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館開設 20周年記念式典・記念行事
	12月	「江の川流域の漁撈用具」が重要有形民俗文化財に指定 文化庁から接收刀剣類（赤羽刀 28口）が譲与
平成 12年	2月	「江の川流域の漁撈用具」の指定記念式典
	3月	「旧真野家住宅」・復原竪穴住居・たたら跡屋根葺替え工事完了 復原高床倉庫柱改修工事・大型施設案内板設置（駐車場）・監視カメラモニターシステム 等改修工事完了
平成 13年	3月	民俗資料常設展示館・復原高床倉庫屋根葺替え工事，電話装置取替工事完了
平成 14年	3月	復原平床住居修復工事完了
	5月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館のホームページを開設
平成 15年	4月	解説ボランティア活動を開始
平成 16年	3月	歴史民俗資料館が文化庁から重要文化財の公開承認施設に承認
平成 18年	11月	歴史民俗資料館の入館者 100万人達成
平成 19年	4月	歴史民俗展示室を開設
平成 21年	5月	比治山大学・広島県立歴史博物館との共催講座を開始
平成 22年	3月	復原竪穴住居屋根葺替え工事完了 小学生向けワークブック「みよしふどきの丘まなぶつく 1（常設展示室編）」を刊行
平成 24年	3月	復原平床住居屋根葺替え工事完了 小学生向けワークブック「みよしふどきの丘まなぶつく 2（風土記の丘編）」を刊行
	7月	三次商工会議所，奥田元宋・小由女美術館とのジョイント事業を開始
平成 26年	1月	マスコットキャラクター「ハニワだもん」選定
平成 27年	3月	「旧真野家住宅」消防設備改修（放水銃）
平成 29年	1月	館内消防設備改修（ハロゲン化物消化設備）

2 施設の概要

(1) 広島県立みよし風土記の丘

所在地 広島県三次市高杉町・小田幸町

設置目的 浄楽寺・七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財を保存し、その活用を図り、もつて県民の文化的向上に資する。

施設の概要

総面積 309,450.36 m²

史跡 浄楽寺・七ツ塚古墳群（昭和47年10月12日指定）

面積 258,964 m²

内容

(単位：基)

墳丘形態名	浄楽寺古墳群	七ツ塚古墳群	計
前方後円墳	0	1	1
帆立貝形古墳	1	2	3
円墳	97	55	152
方墳	18	2	20
計	116	60	176

設備の概要

設備名	設置年月	備考
重要文化財 旧真野家住宅 (昭和55年1月26日指定)	昭和53年12月	入母屋造, 茅葺, 桁行14.5m, 梁間9.0m
移築石室・石棺		
篠津原第3号古墳横穴式石室	昭和54年3月	
酒屋高塚古墳竪穴式石室		
宗祐池西遺跡箱形石棺	昭和56年3月	
復原古代住居	昭和55年3月	
竪穴住居		
平床住居		
高床倉庫		
民俗資料常設展示館	平成2年5月	
古代たたら跡		
帆立貝形古墳日時計	平成2年7月	
ふれあいステージ	平成2年7月	寄附受納
つどいの家	昭和55年3月	
あずまや		
便所	昭和51年9月 平成3年1月	
駐車場	昭和51年9月	大型バス10台, 乗用車64台
説明・案内板	昭和51年9月	
消火栓・放水銃	昭和55年3月	
ポンプ	昭和55年3月	
自然野草園	平成元年9月	

(2) 広島県立歴史民俗資料館

所在地 広島県三次市小田幸町122

設置目的 歴史・考古・民俗等の資料の収集・保存, 調査・研究, 展示・学習支援活動等を行い, 本県の文化財に関する県民の理解を深め, 教育・学術・文化の発展に寄与する。

施設の概要

	開館時（当初）	現在（新館増設・本館リニューアル後）
構 造	鉄筋1階建，一部地階	地下1階地上1階 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
延床面積	1,186.5 m ²	3,712.40 m ²

開館時の面積内訳

（単位：m²）

部 門	面積	室 名	面積
展示部門 収蔵部門	691.18	収蔵展示室	423.74
		歴史資料特別収蔵室	30.69
		考古資料特別収蔵室	58.39
		民俗資料特別収蔵室	36.44
		仮収蔵室	37.88
		荷捌室兼工作室	91.34
		燻蒸室	12.70
研究部門	58.41	研究室	30.18
		資料室	19.71
		暗室	8.52
管理部門 サービス部門 そ の 他	436.91	管理室（事務室）	39.21
		管理人室	24.90
		機械室	117.19
		ホール	157.45
		その他	98.16
計			1,186.50

現在の面積内訳（新館増設・本館改修後）

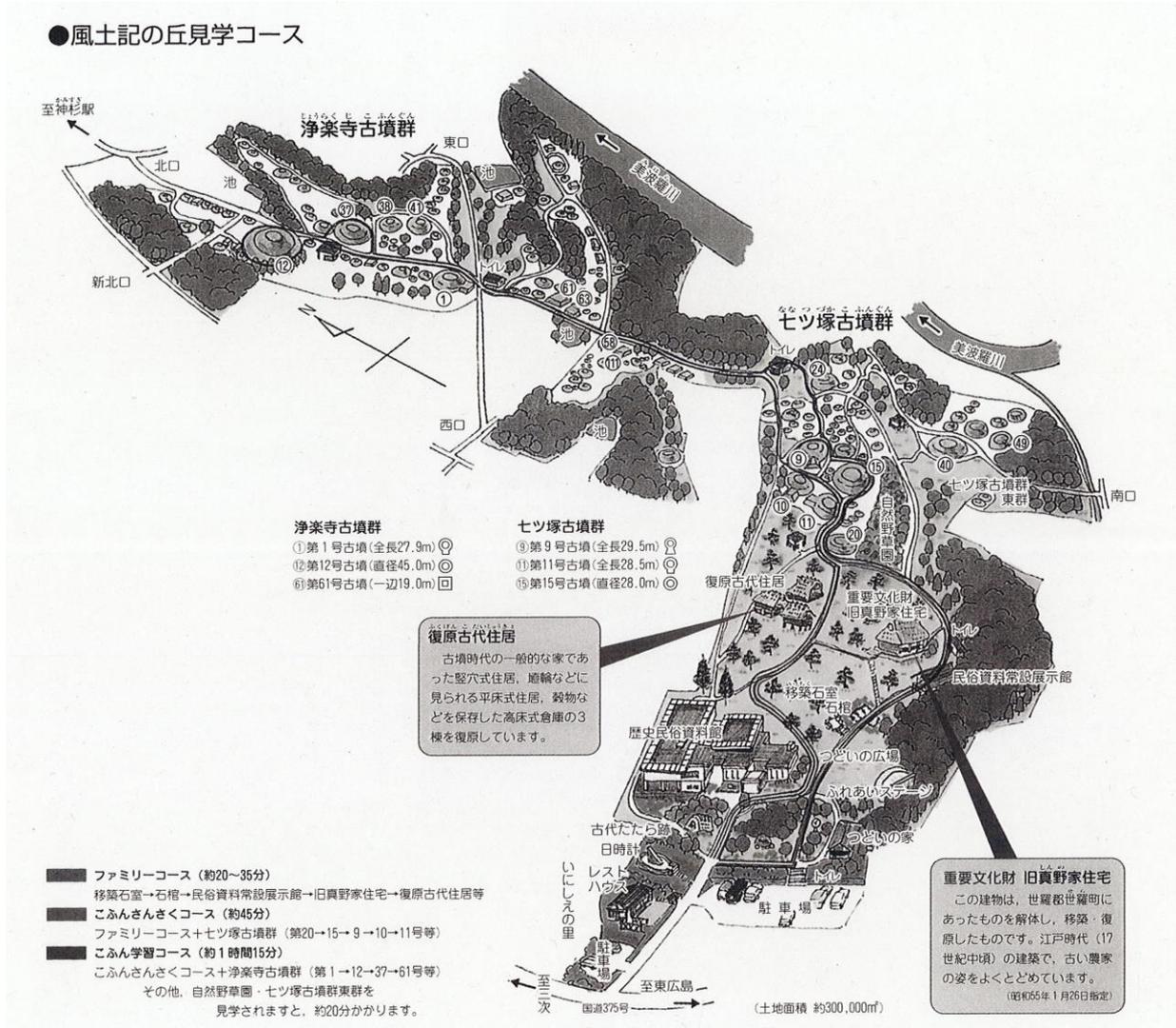
（単位：m²）

部 門	面積	室 名	面積
展示部門	811.34	常設展示室	512.82
		企画展示室	254.77
		歴史民俗展示室	43.75
教育普及部門	252.13	研修室	184.80
収蔵部門	909.51	図書室兼資料室	67.33
		収蔵庫1	401.29
		収蔵庫2	44.29
		特別収蔵庫	97.01
		展示器具収納室	77.40
		荷受け・仮収蔵庫	228.32
		燻蒸室	61.20
研究部門	135.38	研究室（学芸課）	57.12
		工作室	78.26
管理部門	626.53	館長室	30.51
		事務室（総務課）	39.21
		会議室	19.41
		準備室	33.20
		湯沸かし室・管理人室	36.83
		倉 庫	39.78
		機械・電気室	360.19
		その他	67.40
		サービス部門 そ の 他	977.51
休憩ホール	220.75		
展望ホール	100.80		
便 所	81.55		
廊 下	252.07		
ピロティー	160.10		
計			3,712.40

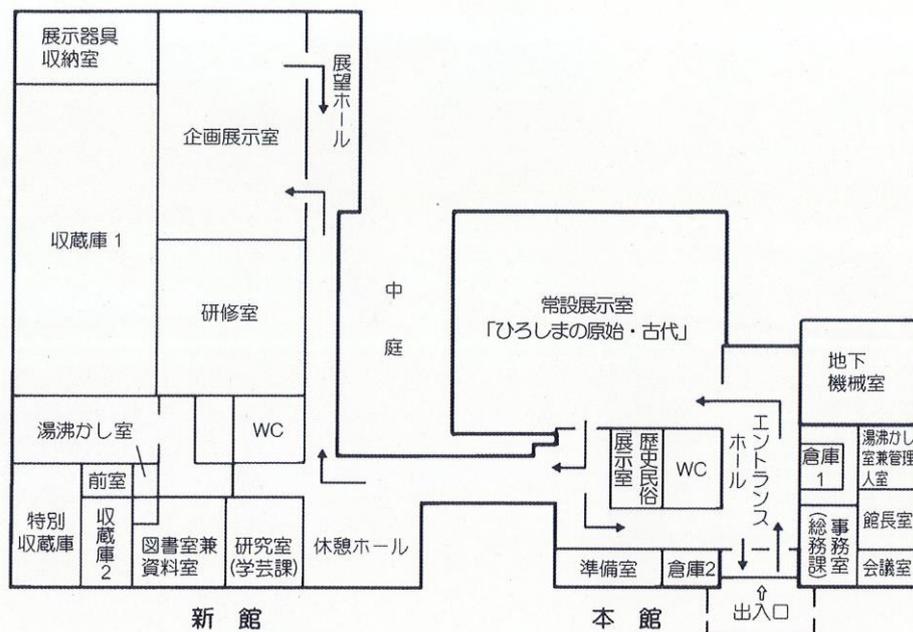
■設備の概要

- 電気設備
自家発電機（非常用電源），電話設備，自動火災報知設備，ガス漏れ警報設備，非常用放送設備，ITV 監視設備，防犯警報設備
- 空調設備
冷温水機（A 重油使用），ユニット空調機6，全熱交換ユニット1，パッケージ空調機+横型エアフィルター2，ファンコイルユニット20，除湿機2
- 給排水消火設備
水道・受水槽・屋内消火栓設備及びハロン消火施設
- 昇降機設備
油圧式荷物用エレベーター（2t）1基，電動式ホイスト1基，電動式リフト1基
- 視聴覚設備
館内ラジオ（日本語・英語）
館内ビデオ4（内，手話付き2）
AV システム1，スクリーン1
- 駐車場など

●広島県立みよし風土記の丘（平面図）



●広島県立歴史民俗資料館（平面図）



3 平成 27 年度 事業 の 概要

(1) 展 示 活 動

ア 常設展示

平成 2 年度にリニューアルオープンした常設展示「ひろしまの原始・古代」は、4 つのコーナーで構成しています。

<p>① ガイダンスコーナー — 私たちのひろしま —</p> <p>展示の導入部で、広島県の地形や文化財の位置などを地形模型と大画面の静止画像によって把握できます。また、遺跡分布図や年表なども設置しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>広島県の地形と主な文化財、広島県の遺跡分布、歴史年表、展示解説ビデオ（手話・文字解説付き）</p>
<p>② 通史コーナー — ひろしまの原始・古代 —</p> <p>広島県内で出土した考古資料約 900 点を始め、各時代の概要を説明した解説パネル、模型などを時代順に展示し、原始・古代の人々の生活の様子や道具の移り変わりなどを展示品によって理解できるようにしています。</p> <p>○展示構成</p> <ul style="list-style-type: none">・地 質 みよし風土記の丘周辺の地史・地質資料・旧石器時代 三次盆地の旧石器文化、瀬戸内系文化の拡大・縄文時代 道具の変化、縄文土器と交易・弥生時代 弥生土器と縄文土器、美しき農民の土器、まつりととむらい、三つに分かれた広島県、地域性のある弥生土器、県北部の四隅突出型墳丘墓・古墳時代 古墳と副葬品の変化、古墳の構造と副葬品、前期古墳、中期古墳、後期古墳、霊をはこぶ動物（鳥）、鉄と古墳、くらしと生産、土師器と須恵器・奈良・平安時代 瓦と硯、備後国府跡、下本谷遺跡—推定三次郡衙跡—、広島県の古代寺院、寺町廃寺
<p>③ みよし風土記の丘学習コーナー — たどってみよう浄楽寺・七ツ塚の古墳たち —</p> <p>史跡の浄楽寺・七ツ塚古墳群の全体像を模型やパネルによって分かりやすく展示しています。</p> <p>風土記の丘の 1,000 分の 1 の地形模型を中心に、古墳時代の人々の生活を想像復原したジオラマ、浄楽寺・七ツ塚古墳群を構成する円墳・方墳・前方後円墳・帆立貝形古墳の模型、石棺の模型などを展示しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>古墳時代の生活、風土記の丘地形模型、風土記の丘の古墳のかたち、古墳の埋葬施設、古墳の出土遺物、三次盆地の主な古墳、発掘調査された古墳</p>
<p>④ 体験コーナー — ふれてみよう原始・古代 —</p> <p>展示資料の中から、各時代の代表的な資料のレプリカ等を、見学者が直接触れることによって、資料に親しんでもらおうとするものです。復原土器や解説ビデオを設置しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>展示資料解説ビデオ（手話・文字説明付き）設置</p> <ul style="list-style-type: none">・地 質 西酒屋の備北層群大露頭出土のカキ化石・縄文時代 帝釈馬渡岩陰遺跡出土の縄文土器・弥生時代 矢原遺跡・新迫南遺跡出土の鹿の絵画土器・古墳時代 緑岩古墳出土の馬形埴輪・円筒埴輪・奈良・平安時代 横見廃寺跡・寺町廃寺跡・上山手廃寺跡出土の軒丸瓦・その他、体験教室でつくった土器等

イ 民俗資料常設展示

「農耕の四季－みよし地方で使われてきた農具－」と題し、県北部の農業の中心である稲作の春・夏・秋・冬の仕事を概観し、先人たちが努力と知恵によって創意工夫された農具の種類や変遷などが理解できるように約 50 点の資料を展示しています。

○展示構成

春・夏：風呂鍬，種おさえ，苗代除草機，代かき馬鍬，苗かご，田植枠など

秋・冬：手押稲刈機，千歯，足踏脱穀機，泥臼，唐箕，万石，俵シメ機など

ウ 特別企画展

(7) 夏の特別企画展「海洋堂フィギュア展－たのしい“おまけ”の世界－」

広島県立民俗資料館，奥田元宋・小由女美術館，三次商工会議所ジョイント事業

趣 旨： フィギュア (figure) とは，人間や動物などに似せて造られた人形の事を言いますが，広くミニチュア模型を指すようになってきました。海洋堂が制作したフィギュアがきっかけとなり，2000 年頃から食玩 (食品玩具) ブームが起こり，リアルに再現したミニチュアが子どもだけでなく大人の支持をも集めました。リアルさを追求したフィギュアはおもちゃの枠を超え，遊び心あふれるアートになったのです。

本展では，フィギュアを通して日本のサブカルチャー文化を紹介するとともに，フィギュアの描く多彩な世界の不思議な魅力に迫ります。

展示構成：海洋堂ヒストリー，フィギュアができるまで，キャラクター，文化・芸術，生物，BOME 美少女作品，松村しのぶ生物作品

期 間：平成 27 年 7 月 1 日 (水) ～ 8 月 30 日 (日)

主 催：広島県立歴史民俗資料館

後 援：三次市，三次市教育委員会，一般社団法人広島県観光連盟，一般社団法人三次市観光協会，中国放送，広島テレビ，広島ホームテレビ，テレビ新広島，三次ケーブルビジョン，広島エフエム放送，エフエムふくやま，中国新聞社

特別協力：三次商工会議所，株式会社海洋堂，株式会社龍遊館

企画協力：株式会社アートプランニングレイ

入館者数：15,602 人

関連行事：記念講演会①

期 日：8 月 7 日 (金)

演 題：「創るモノは夜空にきらめく星の数ほど無限にある」

講 師：宮脇 修 (海洋堂館長)

記念講演会②

期 日：8 月 9 日 (日)

演 題：「フィギュアとアニメ・キャラクター」

講 師：BOME (ボーム) (海洋堂造形師)

展示解説会

期 日：7 月 19 日 (日)，8 月 9 日 (日)

解説：石橋 健太郎（当館）

ワークショップ

「クッション材を使って作ろう!! 私のフィギュア」

期 日：7月11日（土）

講 師：沼本 秀昭（鈴峯女子短期大学准教授）

「レジンでつくろう! アクセサリー」

期 日：7月12日（日）

講 師：藤原 逸樹（安田女子大学教授）

「フィギュアとおしゃべり～何が聞こえてくるかな?～」

期 日：7月19日（日）

講 師：三樹 正典（広島女学院大学教授）

「フィギュアをつくろう/フィギュアとあそぼう」

期 日：7月25日（土）

講 師：若元 澄男（比治山大学教授）

「ゆかいなマグネット作り」

期 日：7月26日（日）

講 師：久保田 貴美子（比治山大学短期大学部准教授）

「紙コップを積んだり並べたりしてフィギュア作り」

期 日：8月22日（日）

講 師：半 直哉（岩国短期大学教授）

「図工アイドル“アーティ”をつくろう!」

期 日：8月23日（日）

講 師：佐伯 育郎（広島文教女子大学准教授）

学生美術作品展

期 日：会期中常時

制 作：比治山大学短期大学部美術科（映像・アニメーションコース，マンガ・キャラクターコース）在学学生

アニメソング琴演奏会

期 日：8月 1日（土）・2日（日）・15日（土）・16日（日）

演 奏：小田 きみこ・中村 幹枝・尾崎 まゆみ

ナイトミュージアムー今夜はフィギュアがいっぱいー

期 日：8月 8日（土）

(イ) 秋の特別企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展ー瀬戸内の精華ー」

趣 旨： 浄土寺は、境内全域が国宝に、伽藍の多くが国宝や重要文化財に指定された「国宝の寺」で、“日本遺産” 尾道（尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市）の中核をなす古刹です。その歴史と信仰の広がりや裏付けるかのように、多くの貴重な文化財が守り伝えられてきました。

今回の展覧会は、こうした浄土寺に伝わる貴重な寺宝の数々を紹介し、豊かな瀬戸内を背景に華ひらいた仏教文化の粋を御覧いただきます。

展示構成：はじめに

- 1 浄土寺の歴史
- 2 浄土寺を彩る人々
- 3 祈りの美とかたち
- 4 浄土寺と尾道

おわりに

期 間：平成27年10月9日（金）～11月23日（月・祝）

主 催：広島県立歴史民俗資料館，広島県立歴史博物館

共 催：尾道市教育委員会

後 援：三次市，三次市教育委員会，一般社団法人広島県観光連盟，一般社団法人三次市観光協会，尾道市，NHK広島放送局，中国放送，広島テレビ，広島ホームテレビ，テレビ新広島，三次ケーブルビジョン，広島エフエム放送，エフエムふくやま

特別協力：真言宗泉涌寺派大本山浄土寺

備 考：この展覧会は，広島県立歴史博物館・当館を巡回

入館者数：2,060人

関連行事：記念講演会①

期 日：10月10日（土）

演 題：「尾道・浄土寺の魅力」

講 師：小林 暢善（浄土寺住職）

記念講演会②

期 日：10月24日（土）

演 題：「尾道の浄土寺」

講 師：森重 彰文（尾道文化財協会会長）

記念講演会③

期 日：11月7日（土）

演 題：「浄土寺の仏教美術」

講 師：濱田 宣（徳島文理大学教授）

展示解説会

期 日：10月11日（日），11月8日（日）

解 説：葉杖 哲也（当館）

茶 席

期 日：10月10日（土）・11日（日）・24日（土）・25日（日），
11月7日（土）・8日（日）

協 力：裏千家淡交会三次支部，表千家同門会備後支部

エ 展示会

(7) 春の展示会「尾道松江線発掘物語」(島根・広島交流事業、「中国やまなみ街道」全線開通記念)

趣 旨： 中国横断自動車道尾道松江線・「中国やまなみ街道」が、平成26年度に全線供用されることを記念し、両県において、この建設事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査の成果を出土資料を中心に展示公開し、関連する文化財も加えて、中国山地を介して古代から行われてきた日本海側と瀬戸内海側の交流の歴史を分かりやすく紹介します。

展示構成：第1章 遊動する狩人(旧石器時代)

第2章 ムラに暮らす(弥生時代・古墳時代)

第3章 「街道」沿いの首長たち(古墳時代)

第4章 匠の技 ～鉄・玉・石～

第5章 中国山地の山城(鎌倉時代・室町時代)

第6章 行きかう人との

期 間：平成27年4月17日(金)～6月14日(日)

主 催：広島県立歴史民俗資料館、(公財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室、
島根県立古代出雲歴史博物館、島根県埋蔵文化財調査センター、おのみち歴史博物館

備 考：この展示会は、島根県立古代出雲歴史博物館・当館・おのみち歴史博物館を巡回

入館者数：5,805人

関連行事：記念講演会①

期 日：4月25日(土)

演 題：「中国やまなみ街道発掘調査の成果」

講 師：是田 敦(島根県教育庁埋蔵文化財調査センター企画員)、
伊藤 実((公財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室室長)

記念講演会②

期 日：5月30日(土)

演 題：「卑弥呼の時代の山陽・山陰」

講 師：渡辺 貞幸(出雲弥生の森博物館館長)

展示解説会

期 日：5月 3日(日・祝)・31日(日)

解 説：田邊 英男(当館)・大上 裕士(当館)

風土記の丘春まつり

期 日：5月17日(日)

テーマ：昔・むかしの体験イベント大集合!

(4) 新春の展示会「県立広島大学の文化財―毛利氏・宮島・地域のたから―」

趣 旨： 県立広島大学には、様々な古文書や絵画資料などの文化財が保存されています。研究に用いるために収集したものなど、内容・種類ともに多彩です。これらの文化財は、日々の研究や学生の学びに活用されています。

この展示会では、こうした県立広島大学が保管する文化財の中から、広島県地域に関わ

る代表的なものを紹介します。

展示構成：第1章 毛利氏の古文書

第2章 宮島の記憶

第3章 地域のたから古典籍

期 間：28年2月19日（金）～3月21日（月・祝）

主 催：広島県立歴史民俗資料館

入館者数：1,617人

関連行事：記念講演会①

期 日：2月20日（土）

演 題：「毛利・隆元・輝元－毛利家三代の古文書－」

講 師：秋山 伸隆（県立広島大学教授）

記念講演会②

期 日：3月5日（土）

演 題：「先人の声が聞こえる－地域文化資料を読むたのしみ－」

講 師：西本 寮子（県立広島大学教授）

記念講演会③

期 日：3月19日（土）

演 題：「近世・近代の宮島－春の景色を中心に－」

講 師：大知 徳子（県立広島大学助教）

展示解説会

期 日：2月21日（日）、3月20日（日）

解 説：島田 朋之（当館）

(ウ) 風土記の丘ギャラリー

名 称	期 間	作家・所蔵者等	種 別
面影の芸備鉄道	平成27年 4月11日（土）～5月24日（日）	個人	写真
ふるさとの風景	5月30日（土）～6月21日（日）	大前 治夫	絵画
世界遺産を歩く －アンコール・ワット－	9月5日（土）～9月27日（日）	松下 正司	写真
人形頭展	10月3日（土）～10月25日（日）	和田 邦	工芸
かたち展	11月4日（水）～11月23日（月・祝）	藤原 逸樹	彫刻
弓矢展	12月5日（土）～12月23日（水・祝）	個人	工芸
春を待つ 三次人形とひな人形	平成28年 1月22日（金）～3月27日（日）	当館・個人	民俗

(イ) 展示会「中国山地豊かな自然写真展」

趣 旨： 庄原市立比和自然科学博物館主催の「第26回中国山地豊かな自然写真コンテスト」入賞全作品を紹介します。

期 間：平成27年9月12日（土）～9月27日（日）

主 催：庄原市立比和自然科学博物館

共 催：広島県立歴史民俗資料館

(2) 学 習 支 援 活 動

学習支援活動は、文化財講座・歴風トーク・ふどきの丘体験教室・歴風ボランティア研修講座・文化財探訪会・七夕まつり・ふどきの丘まつり等を開催し、県内外の方々の生涯学習を支援するとともに、文化財についての知識や理解を深めていただくために実施しました。

ア 文化財講座

文化財についてより深く理解することを目的に、県内外の研究者を招き、各種のテーマで8回の講座を開催しました。

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	4月25日 (土)	中国やまなみ街道発掘調査の成果	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター企画員 是田 敦 (公財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室室長 伊藤 実	96
2	5月30日 (土)	卑弥呼の時代の山陽・山陰	出雲弥生の森博物館館長 渡辺 貞幸	89
3	10月10日 (土)	尾道・浄土寺の魅力	浄土寺住職 小林 暢善	71
4	10月24日 (土)	尾道の浄土寺	尾道文化財協会会長 森重 彰文	58
5	11月7日 (土)	浄土寺の仏教美術	徳島文理大学教授 濱田 宣	42
6	2月20日 (土)	毛利・隆元・輝元 ー毛利家三代の古文書ー	県立広島大学教授 秋山 伸隆	85
7	3月5日 (土)	先人の声が聞こえる ー地域文化資料を読むたのしみー	県立広島大学教授 西本 寮子	68
8	3月19日 (土)	近世・近代の宮島 ー春の景色を中心にー	県立広島大学助教 大知 徳子	45
計				554

イ 特別講演会・公演会

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	5月2日 (土)	平家琵琶の調べ ー壇ノ浦の戦いから830年ー	平曲弾き語り奏者 荒尾 努	49
2	8月7日 (金)	創るモノは夜空にきらめく星の数ほど無限にある	海洋堂館長 宮脇 修	62
4	8月9日 (日)	フィギュアとアニメ・キャラクター	海洋堂造形師 BOME (ボーム)	134
計				245

ウ ふどきの丘体験教室

児童・生徒とその保護者及び一般の方に歴史や文化についての興味や関心を高めるとともに、知識や理解を深めるため体験的な内容の教室を実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加人数
1	5月16日 (土)	こふんの森たんけん① 春のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリングネイチャーの会 浦田 愛・長畑 志帆	風土記の丘	20
2	7月25日 (土)	土器・ハニワをつくろう1	当館 島田 朋之	つどいの家	54
3	9月19日 (土)	ガラス勾玉をつくろう	当館 島田 朋之	トラック ヤード	10
4	10月18日 (日)	こふんの森たんけん② 秋のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリングネイチャーの会 浦田 愛・長畑 志帆	風土記の丘	19
5	11月14日 (土)	土器・ハニワをつくろう2	当館 島田 朋之	つどいの家	27
6	1月23日 (土)	ミニ銅鐸をつくろう	当館 島田 朋之	研修室	13
7	2月13日 (土)	こふんの森たんけん③ 野鳥かんさつ	日本鳥類保護連盟会員 漆谷 光名 濱田 展也	風土記の丘	13
計					156

エ 歴風トーク

当館の職員や県内で活動する研究者が、最近の考古・歴史・民俗の身近な話題をテーブルトーク形式で提供し、参加者との意見交換を通して、歴史や文化について理解を深めてもらうため実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	話題提供者等	参加人数
1	12月13日 (日)	江の川の伝統漁撈・鶴飼 ーにぎわう三次作りー	江の川漁業協同組合組合長 辻駒 健二 国土交通省三次河川国道工事事務所所長 溝山 勇 三次市観光協会専務理事 政森 進 三次鶴飼鶴匠会会長 日坂 文吾 当館 葉杖 哲也	120
2	1月17日 (日)	日本の香り	当館 石橋 健太郎	13
3	2月 7日 (日)	映像で伝える手作業の農業	北広島町教育委員会生涯学習課長 佐々木 直彦	15
4	3月13日 (日)	絵葉書から広島の近代をのぞいて みる	広島県立歴史博物館主任学芸員 平川 孝志	13
計				161

オ 比治山大学共催講座

比治山大学・県立歴史博物館・当館では、お互いに職員を派遣して研究成果を公開する共催講座を開催しており、当館では2回の講座を実施しました。

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	7月 4日 (土)	20世紀を駆け抜けた漫画・アニメ	比治山大学短期大学部 教授 斉藤 克幸	32
2	9月12日 (土)	ひろしまの食文化	比治山大学 教授 上村 芳枝	21
計				53

カ 展示解説会

特別企画展や展示会の開催に際して、当館の職員が展示解説会を実施しました。

期 日	内 容	解 説	参加人数
5月 3日(日・祝)	春の展示会「尾道松江線発掘物語」	田邊 英男	45
5月 5日(火・祝)	春の展示会「尾道松江線発掘物語」	田邊 英男	46
5月 6日(水・休)	春の展示会「尾道松江線発掘物語」	田邊 英男	12
5月 31日(日)	春の展示会「尾道松江線発掘物語」	田邊 英男	15
7月 19日(日)	夏の特別企画展「海洋堂フィギュア展」	石橋 健太郎	48
8月 9日(日)	夏の特別企画展「海洋堂フィギュア展」	石橋 健太郎	31
10月 11日(日)	秋の特別企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展」	葉杖 哲也	24
11月 8日(日)	秋の特別企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展」	葉杖 哲也	38
2月 21日(日)	新春の展示会「県立広島大学の文化財」	島田 朋之	17
3月 20日(日)	新春の展示会「県立広島大学の文化財」	島田 朋之	3
計			279

キ 歴風ボランティア

◆歴風ボランティア研修講座

当館におけるボランティア活動を支援するため、年間7回の研修講座等を開催しました。今年度の新規参加者・修了者はともに5名でした。

回数	期 日	内 容	講 師	会 場	参加人数
1	5月 24日 (日)	ガイドダンス・歴史民俗資料館のバックヤードツアーと常設展示	当館 島田 朋之 田邊 英男	研修室 常設展示室	7
2	6月 19日 (日)	史跡 浄楽寺・七ツ塚古墳群と重要文化財 旧真野家住宅	当館 島田 朋之 田邊 英男	風土記の丘	6
3	7月 5日 (日)	古代の技術に挑戦!① 「勾玉と土器・埴輪づくり」	当館 島田 朋之	ピロティ	5
4	9月 6日 (日)	みんなでトーク! 私の「一押し」研究発表	歴風ボランティア 豊原 英子・光山 忠男	研修室	25
5	10月 11日 (日)	謎解きツアー 三次の古代遺跡	当館 島田 朋之 田邊 英男	三次市内各 遺跡	8
6	11月 15日 (日)	古代の技術に挑戦!② 「弥生時代の覆い焼き」	当館 島田 朋之	つどいの家	35
7	3月 6日 (日)	平成27年度研修講座修了式 平成28年度解説ボランティア説明会	当館 島田 朋之 下津間 康夫	研修室	28
計					114

◆解説ボランティア活動

平成27年度は28名が登録し、常設展示の解説、体験活動・イベントのサポートなどを行いました。

ク 文化財探訪会

みよし風土記の丘友の会と共催で、日帰りの探訪会を実施しました。

回数	期 日	名 称	内 容	参加人数
1	10月 31日 (土)	世界遺産 国宝姫路城・兵庫県立歴史博物館特別企画展「北前船」観覧	国宝姫路城と兵庫県立歴史博物館の新潟・兵庫連携特別企画展「北前船」を見学	39

ケ セタまつり

みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会との共催で実施しました。

期 日	内 容	会 場	参加人数
7月4日(土)	七夕の飾りつけ、ヨーヨーパフォーマンス、交通安全教室、風船ヨーヨー釣りなど	研修室、つどいの広場	105

コ 風土記の丘まつり

周辺の市町や博物館等の協力を得て、歴史的体験イベントを集結しました。

期 日	名 称	内 容 (協力者等)	参加人数
5月17日(日)	春まつり	勾玉作り(島根県立古代出雲歴史博物館)、銅鑊作り(庄原市教育委員会)、昔の道具で炊飯(庄原市文化財ボランティアガイド)、土笛作り(世羅町すずらんボランティアガイド)、組みひも作り(府中市教育委員会)、ぬり絵体験(尾道市)、中世衣装体験(広島県立歴史博物館)、土器炊飯・野点・パズル組立競争(当館)	1,047
10月18日(日)	秋まつり	勾玉作り(島根県立古代出雲歴史博物館)、銅鑊作り(庄原市教育委員会)、わら縄作り(庄原市文化財ボランティアガイド)、土笛作り(世羅町すずらんボランティアガイド)、中世衣装体験(広島県立歴史博物館)、ネイチャーゲーム(広島さとやまシェアリングネイチャーの会)、餅つき・ウォークラリー(当館)	617
計			1,664

サ 各種行事

期 日	名 称	内 容	参加人数
7月11日(土)	夏の特別企画展ワークショップ	クッション材を使って作ろう!! 私のフィギュア	23
7月12日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	レジンでつくろう! アクセサリー	44
7月19日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	フィギュアとおしゃべり ～何が聞こえてくるかな?～	22
7月25日(土)	夏の特別企画展ワークショップ	フィギュアをつくろう/ フィギュアとあそぼう	29
7月26日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	ゆかいなマグネット作り	51
8月1日(土)	夏の特別企画展関連行事	アニメソング琴演奏会	70
8月2日(日)	夏の特別企画展関連行事	アニメソング琴演奏会	130
8月8日(土)	ナイトミュージアムイベント	かくれたフィギュアをさがしだせ!	52
8月15日(土)	夏の特別企画展関連行事	アニメソング琴演奏会	192
8月16日(日)	夏の特別企画展関連行事	アニメソング琴演奏会	155
8月22日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	紙コップを積んだり並べたりして フィギュア作り	24
8月23日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	図工アイドル「アーティ」をつくろう!	19
10月10日(土)	秋の特別企画巡回展関連行事	茶席(裏千家淡交会三次支部)	28
10月11日(日)	秋の特別企画巡回展関連行事	茶席(裏千家淡交会三次支部)	30
10月24日(土)	秋の特別企画巡回展関連行事	茶席(表千家同門会備後支部)	21
10月25日(日)	秋の特別企画巡回展関連行事	茶席(表千家同門会備後支部)	30
11月7日(土)	秋の特別企画巡回展関連行事	茶席(裏千家淡交会三次支部)	37

11月 8日 (日)	秋の特別企画巡回展関連行事	茶席 (裏千家淡交会三次支部)	29
12月 23日 (水・祝)	冬の体験プログラム	椿の実でてづくりオイルをつくろう	58
2月 27日 (土)	ギャラリー「春を待つ 三次人形とひな人形」関連行事	ひなまつり琴演奏会	54
2月 28日 (日)	ギャラリー「春を待つ 三次人形とひな人形」関連行事	ひなまつり琴演奏会	66
3月 12日 (土)	ギャラリー「春を待つ 三次人形とひな人形」ワークショップ	簡単! 藍染め体験	10
3月 20日 (日・祝)	ギャラリー「春を待つ 三次人形とひな人形」関連行事	香席 (志野流有志)	16
3月 21日 (月・休)	ギャラリー「春を待つ 三次人形とひな人形」関連行事	香席 (志野流有志)	25
計			1,215

シ 博物館実習

期 間	受 入 大 学 名	人数
8月 4日 (火) ~ 9日 (日)	広島大学, 広島女学院大学	3

ス 教職員のための体験学習

期 日	内 容	参加人数
8月 5日 (水)	ワークブック体験, 炊飯と火起こし体験, 茶道体験	2

セ 職場体験・インターンシップ等

期 間	受 入 学 校 名	人数
8月 4日 (火) ~ 7日 (金)	中学生職場体験 三次市立塩町中学校, 三次市立川地中学校	6
8月 18日 (火) ~ 21日 (金)	中学生職場体験 三次市立十日市中学校	5
計		11

ソ 学校等学習支援活動① (出前授業・アウトリーチ)

期 日	派 遣 先	内 容
4月 29日 (水)	出雲弥生の森博物館	土器炊飯
5月 1日 (金)	三次市立塩町中学校 3年生	茶道体験
5月 20日 (水)	三原市立幸崎小学校 5・6年生	土器・ハニワづくり
5月 25日 (月)	豊栄キッズチャレンジ	勾玉づくり, 火おこし, 土器炊飯
6月 11日 (木)	三次市立八幡小学校 5・6年生	土器づくり, 火おこし
6月 17日 (水)	三次市立田幸小学校 6年生 P T C	勾玉づくり
7月 3日 (金)	三次市立神杉小学校 6年生	土器づくり
7月 7日 (水)	三次市立和田小学校 6年生	寺町廃寺の学習
7月 10日 (金)	三次市立塩町中学校 1年生	勾玉づくり
7月 14日 (火)	三原市立幸崎小学校 5・6年生	土器・ハニワ焼き, 火おこし, 土器炊飯
7月 17日 (金)	庄原市立栗田小学校 1~6年生	土器づくり, 火おこし
7月 23日 (木)	三次市立田幸小学校 5年生	化石と星座の学習
7月 26日 (金)	Aシティー子ども会	火おこし, 土器炊飯
7月 29日 (水)	府中市上下歴史文化資料館	土器づくり
8月 1日 (土)	大竹市大竹会館	勾玉づくり
8月 18日 (火)	廿日市市立宮島小学校 5年生, 宮島中学校 1年生	火おこし

9月24日(木)	福山市東部市民大学	土器づくり
9月30日(水)	三次市立田幸小学校6年生	土器づくり
10月6日(火)	庄原市立栗田小学校1～6年生	勾玉づくり
10月22日(木)	安芸高田市立川根小学校5・6年生	土器焼き
10月30日(金)	三次市立三次小学校6年生PTC	勾玉づくり
11月1日(日)	北広島町戦国の庭歴史館	土器焼き
11月13日(金)	三次市立八幡小学校5・6年生	土器焼き
11月17日(火)	福山市東部市民大学	土器焼き
1月21日(木)	尾道市立向東小学校特別支援学級 1～6年生	縄文クッキーづくり
1月23日(土)	尾道市立栗原北小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習
1月28日(木)	三次市立三次小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月3日(水)	三原市立深小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月4日(木)	三次市立十日市小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月5日(金)	三次市立神杉小学校6年生	土器焼き
3月1日(火)	庄原市立東城小学校3年生	火おこし, 土鍋・羽釜炊飯
3月15日(火)	三次市立田幸小学校6年生	土器焼き

タ 学校等学習支援活動② (来館対応)

期日	来館者	内容
4月17日(金)	広島市立緑井小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
4月17日(金)	なぎさ中学校2年生	展示解説, 風土記の丘解説
4月22日(水)	比治山女子中学校2年生	展示解説, 風土記の丘解説
4月23日(木)	三次市立神杉小学校6年生	展示解説
4月24日(金)	三次市立神杉小学校6年生	風土記の丘解説
4月24日(金)	広島市立安西小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
4月28日(火)	山陽女学園中等部3年生	展示解説, 風土記の丘解説, 土鍋炊飯
4月28日(火)	三次市立神杉小学校1～6年生	展示解説
4月30日(木)	尾道市立栗原北小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
4月30日(木)	三次市立河内小学校5・6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月1日(金)	三次市立田幸小学校6年生	展示解説
5月7日(木)	三次市立十日市小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月7日(木)	三次市立和田小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月8日(金)	広島市立可部小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月9日(土)	福山市立大学	展示解説
5月12日(火)	三次市立三次小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月12日(火)	三次市立八次小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月14日(金)	三次市立田幸小学校6年生	風土記の丘解説
5月26日(火)	三次市立八幡小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
6月4日(水)	三次市立酒河小学校6年生	風土記の丘解説
6月5日(木)	三次市立甲奴小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 土器炊飯
6月5日(木)	広島市立長東西小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
6月11日(木)	三次市立みらさか小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
6月21日(火)	三次市立甲奴小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
7月2日(金)	安芸高田市立川根小学校5・6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 土器づくり
8月11日(火)	福山暁の星女子中学校1年生・ 女子高等学校2年生	展示解説, 風土記の丘解説, 勾玉づくり
9月17日(金)	三次市立塩町中学校1・3年生	古墳解説, 神楽解説
9月18日(木)	県立広島大学	展示解説, バックヤード解説, 風土記の丘解説
9月18日(木)	三次市立作木小学校3・4年生	展示解説, 風土記の丘解説
10月6日(金)	竹原市立大乘小学校5・6年生	展示解説, 風土記の丘解説
10月15日(木)	府中市立国府小学校4年生	展示解説
10月27日(火)	広島県立日彰館高等学校1年生	展示解説, 三次の文化解説

10月30日(金)	庄原市立口北小学校1～6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 火おこし
2月2日(火)	三次市立川西小学校3・4年生	昔の道具解説
2月9日(火)	三次市立神杉小学校3年生	昔の道具解説, 土鍋炊飯
2月10日(水)	三次市田幸小学校3年生	昔の道具解説, 土鍋・羽釜炊飯
2月12日(火)	県立広島大学	展示作業実習

チ 館外講演・研究発表

期 日	演 題 等	依 頼 先 等	担 当	参加人数
5月16日(土)	第63回中国地区ろうあ者大会分科会「広島県の災害と防災」	一般社団法人広島県ろうあ連盟	葉杖 哲也	50
6月14日(日)	「寺町廃寺と地域の歴史」	三次市妙眼寺	島田 朋之	140
7月31日(金)	社会教育主事講習「博物館の経営」	広島大学大学院教育学研究科	下津間 康夫	35
12月2日(水)	フィールド科学備北の風土記1「稲生物怪録」	県立広島大学	島田 朋之	173
12月9日(水)	フィールド科学備北の風土記2「備北の河川文化」	県立広島大学	田邊 英男	173
12月22日(木)	広島県自主防災リーダー研修会「広島県の過去の災害について」	広島県, (一財)日本防火・防災協会	葉杖 哲也	50

ツ 資料の活用

◆資料の出版・ホームページ掲載・撮影・熟覧

番号	利用 者	利用 目的	利用 資料 名	許 可 日
1	世羅町教育委員会	大田庄歴史館企画展示会「三次藩参勤交代の道と世羅」で展示等	「稲亭物怪録」画像	5月7日
2	関市教育委員会 森島 一貴	小瀬鵜飼で使用される鵜飼用具との比較検討	鵜飼漁用具	7月14日
3	三次市	『三次市政策アピール集(仮称)に掲載』	資料館外観・風土記の丘航空・復原古代住居等画像	8月13日
4	砂防ボランティア広島県協会	砂防に関連する石碑についての調査のための参考資料及び公開	広島県の災害碑関連資料	8月17日
5	岩井 顕彦	個人研究	大久保第5号墳出土玉類・琴柱型石製品	9月20日
6	(公財)鳥取県教育文化財団 水村 直人	青谷上寺地遺跡出土琥珀との比較研究	三次市内採集琥珀	9月30日
7	特定非営利活動法人日本伝統文化振興機構	Webサイト「伝統工芸館」に掲載	三次人形画像	10月1日
8	佐藤 武志	『御領発:古代ロマン 遺跡・古墳・砂留』に掲載	御領遺跡出土破鏡・器台・壺形土器	10月1日
9	若井 昌宏	個人研究	木造阿弥陀如来坐像・金銅製板塔婆等(寄託品)	10月10日
10	周南市教育委員会 清水 慎也	周南市内出土の塩町式土器との比較検討	台付鉢形土器等の塩町式土器	12月16日
11	Lupine 楨原 祐美	『cappemam』2016年1月号の特集誌面及び付録(紙相撲)に掲載	「ハニワだもん」画像	12月18日
12	森川 侑太	個人研究	旧真野家住宅	1月16日
13	株式会社天夢人	『週刊 ビジュアル江戸三百藩』第19号に掲載	六の原たたら洗池画像	1月20日
14	三次市立図書館	チラシ「第15回図書館へ行こう」に掲載	「ハニワだもん」画像	2月14日

15	三次市教育委員会	『三次市の文化財1 三次の鵜飼』に掲載	江の川川漁写真, 鵜飼関連図・写真, アユ関連写真	2月23日
16	九州大学附属図書館 谷澤 亜里	弥生・古墳時代の玉類の流通に関する調査研究	松ヶ迫矢谷遺跡・中出勝負峠第8号古墳等出土玉類	3月1日
17	県立広島大学	資料を映した動画教材を受講生が作成し, YouTubeで公開	常設展示室展示各種資料及び風土記の丘内古墳	3月5日
18	株式会社石文社	長澤 宏昌著『今, 先祖観を問う～埋葬の歴史と現代社会～(仮題)』に掲載	矢谷墳丘墓画像	3月15日
19	南 健太郎	『考古学研究』への投稿論文における写真掲載	壬生西谷遺跡・中出勝負峠第8号古墳出土銅鏡	3月26日

◆資料の貸出

番号	貸出先	使用目的	貸出資料名	貸出期間
1	庄原市帝釈峡博物館 展示施設 時悠館	常設展示に展示	戸宇大仙山第3号古墳出土耳環・勾玉, 牛川遺跡出土土器片	4月1日 ～3月31日
2	公益財団法人広島市文化財団(広島市郷土資料館)	企画展「ひろしま再発見2～“みち”は大陸へ～」に展示	大明地第3号古墳・大久保古墳・諸木古墳出土須恵器	4月23日 ～6月25日
3	美術館あーとあい・きさ	「久保昇・石田涇源 愛と匠の二人展」に展示	イカシカゴ	9月9日 ～10月6日
4	吉舎歴史民俗資料館	企画展「竹の文化史」に展示	ウナギカゴ・イクス・ジャリ・モジ・ビク・ツノダルなど	9月27日 ～4月5日

(3) 調査研究活動

ア 総合研究

当館が、中国山地と江の川水系の中心に位置する三次市に所在することから、開館以来、「中国山地と江の川をめぐる歴史・文化」を活動のテーマとし、考古部門では「広島県及び中国山地の文化」、民俗部門では「江の川水系の漁撈民俗」、歴史部門では「中国山地のたたら製鉄」を中心に調査研究を進めています。

これらの調査研究の成果は、展示会・講演会・刊行物等で広く公開し、県民の歴史や民俗・文化に対する理解が図られるよう努めるものです。

イ テーマ研究

研究分野や地域を絞って調査研究を進めるもので、その成果は次年度以降の展示会等で公開します。

平成27年度は、①「川及び川にすむ魚に関する子どもたちへの体験的展示」と②「中国地方の日本刀」に取り組みました。①は、生活環境の変化により、川から子供たちの姿が乏しくなり、川や川の魚に親しむ機会が減り、次世代には「川の文化」が消滅する恐れが生じています。そこで、子どもたちを主な対象に、体験的手法を取り入れ、川に親しむ契機を提供しようとするものです。②は、中国地方の日本刀について、産地ごとに時代ごとの刀の特徴に関する調査研究を進め、総合的に中国地方の日本刀の変遷を明らかにするとともに、現在中国地方で活躍する刀匠の作品を通して、日本刀の現状も捉えようとするものです。

(4) 入館者状況

ア 常設展

月別	開館日数	有料入館者数					免除入館者数				入館者総計	1日平均
		個人		団体		合計	一般大学	高校生以下		合計		
		一般	大学	一般	大学			学校行事	個人			
4	26	269	4	186	0	459	589	984	164	1,737	2,196	84
5	28	681	9	18	46	754	1,390	412	1,066	2,868	3,622	129
6	25	186	2	57	24	269	454	112	191	757	1,026	41
7	28	57	2	8	0	67	4,456	124	995	5,575	5,642	195
8	27	147	4	2	0	153	8,545	143	2,296	10,984	11,137	412
9	27	353	12	3	0	368	351	151	179	681	1,049	39
10	28	82	0	9	0	91	1,508	114	532	2,154	2,245	80
11	26	58	3	4	0	65	1,288	0	117	1,405	1,470	57
12	24	64	8	0	0	72	275	0	54	329	401	17
1	25	77	1	39	0	117	190	0	30	220	337	13
2	24	214	9	2	0	225	587	32	114	733	958	40
3	28	257	8	7	0	272	899	40	124	1,063	1,335	48
計	316	2,445	62	335	70	2,912	20,532	2,112	5,862	28,506	31,418	99

イ 特別企画展

月別	開館日数	有料入館者数						免除入館者数			入館者総計	1日平均	
		個人			団体			合計	一般	高校生以下			合計
		一般	高・大	小・中	一般	高・大	小・中						
7	28	2,534	85	747	44	1	11	3,422	621	974	1,595	5,017	179
8	27	5,561	457	1,623	103	0	54	7,798	1,344	1,443	2,787	10,585	392
10	21	369	5	18	63	68	0	524	364	26	390	914	44
11	20	320	10	17	130	0	0	477	575	94	669	1,146	57
計	96	8,784	557	2,405	340	69	65	12,221	2,904	2,537	5,441	17,662	184

(5) 関係団体

ア みよし風土記の丘友の会の活動状況

◆会員数 158名 (平成28年3月末現在)

◆役員 顧問 遠藤 泰允

会長 永谷 英成

副会長 吉川 昌彦 鷺尾 実

常務理事 下津間 康夫

理事 上重 武和 四車 ユキコ 原田 隆雄

会計監事 大岡 廉 中村 芳昭

◆実施事業

文化財講座	8回
ふどきの丘体験教室	7回
歴風トーク	4回

文化財探訪会	1回
会報の発行	2回
風土記の丘まつり	2回
夏の特別企画展関連グッズ販売	1回

イ 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会の活動状況

◆「広島県歴史民俗資料館等職員ならびに県内文化財担当者一覧」（平成27年度）の作成

◆総会 6月25日（木）

会場 府中市上下町民会館

議題 平成26年度事業報告及び決算報告について
平成27年度事業計画案及び予算案について

◆第69回研究会 6月25日（木）～26日（金）

会場 府中市上下町民会館

内容 「資料館とまちづくり」

講演 「萩まちじゅう博物館の取組みについて」

萩市歴史まちづくり部まちじゅう博物館推進課課長 田中 慎二

報告 「上下の資料館とまちづくり」

府中市上下歴史文化資料館館長 柿原 延孝

「歴史民俗資料館の鞆町への取組み」

福山市鞆の浦歴史民俗資料館館長 通堂 博彰

見学 翁座・末広酒造資料館・上下画廊・上下歴史文化資料館・
上下キリスト教会・真野資料館

◆第70回研究会 12月2日（水）

会場 安芸高田市民文化センター クリスタルアージュ

内容 「史跡を生かした博物館（資料館）活動」

講演 「史跡を生かした博物館活動ーガイダンス施設を考えるー」

広島県文化財保護審議会委員 小都 隆

報告 「甲立古墳の発見から保存活用まで」

安芸高田市教育委員会生涯学習課課長補佐 川尻 真

「安芸高田の山城調査から」

安芸高田市歴史民俗博物館学芸員 秋本 哲治

見学 安芸高田市歴史民俗博物館・史跡郡山城跡・甲立古墳

4 平成28年度事業の概要

(1) 展示活動

ア 常設展示

平成2年度にリニューアルオープンした常設展示「ひろしまの原始・古代」は、4つのコーナーで構成しています。

<p>① ガイダンスコーナー — 私たちのひろしま —</p> <p>展示の導入部で、広島県の地形や文化財の位置などを地形模型と大画面の静止画像によって把握できます。また、遺跡分布図や年表なども設置しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>広島県の地形と主な文化財，広島県の遺跡分布，歴史年表，展示解説ビデオ（手話・文字解説付き）</p>
<p>② 通史コーナー — ひろしまの原始・古代 —</p> <p>広島県内で出土した考古資料約900点を始め、各時代の概要を説明した解説パネル、模型などを時代順に展示し、原始・古代の人々の生活の様子や道具の移り変わりなどを展示品によって理解できるようにしています。</p> <p>○展示構成</p> <ul style="list-style-type: none">・地質 みよし風土記の丘周辺の地史・地質資料・旧石器時代 三次盆地の旧石器文化，瀬戸内系文化の拡大・縄文時代 道具の変化，縄文土器と交易・弥生時代 弥生土器と縄文土器，美しき農民の土器，まつりととむらい，三つに分かれた広島県，地域性のある弥生土器，県北部の四隅突出型墳丘墓・古墳時代 古墳と副葬品の変化，古墳の構造と副葬品，前期古墳，中期古墳，後期古墳，霊をはこぶ動物（鳥），鉄と古墳，くらしと生産，土師器と須恵器・奈良・平安時代 瓦と硯，備後国府跡，下本谷遺跡—推定三次郡衙跡—，広島県の古代寺院，寺町廃寺
<p>③ みよし風土記の丘学習コーナー — たどってみよう浄楽寺・七ツ塚の古墳たち —</p> <p>史跡の浄楽寺・七ツ塚古墳群の全体像を模型やパネルによって分かりやすく展示しています。</p> <p>風土記の丘の1,000分の1の地形模型を中心に、古墳時代の人々の生活を想像復原したジオラマ、浄楽寺・七ツ塚古墳群を構成する円墳・方墳・前方後円墳・帆立貝形古墳の模型、石棺の模型などを展示しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>古墳時代の生活，風土記の丘地形模型，風土記の丘の古墳のかたち，古墳の埋葬施設，古墳の出土遺物，三次盆地の主な古墳，発掘調査された古墳</p>
<p>④ 体験コーナー — ふれてみよう原始・古代 —</p> <p>展示資料の中から、各時代の代表的な資料のレプリカ等を、見学者が直接触れることによって、資料に親しんでもらおうとするものです。復原土器や解説ビデオを設置しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>展示資料解説ビデオ（手話・文字説明付き）設置</p> <ul style="list-style-type: none">・地質 西酒屋の備北層群大露頭出土のカキ化石・縄文時代 帝釈馬渡岩陰遺跡出土の縄文土器・弥生時代 矢原遺跡・新迫南遺跡出土の鹿の絵画土器・古墳時代 緑岩古墳出土の馬形埴輪・円筒埴輪・奈良・平安時代 横見廃寺跡・寺町廃寺跡・上山手廃寺跡出土の軒丸瓦・その他，体験教室でつくった土器等

イ 民俗資料常設展示

「農耕の四季－みよし地方で使われてきた農具－」と題し、県北部の農業の中心である稲作の春・夏・秋・冬の仕事を概観し、先人たちが努力と知恵によって創意工夫された農具の種類や変遷などが理解できるように約 50 点の資料を展示しています。

○展示構成

春・夏：風呂鍬，種おさえ，苗代除草機，代かき馬鍬，苗かご，田植杵など

秋・冬：手押稲刈機，千歯，足踏脱穀機，泥臼，唐箕，万石，俵シメ機など

ウ 特別企画展

(7) 夏の特別企画展「さかなクンと大冒険！－知ろう！山・川・海のつながり－」

広島県立民俗資料館，奥田元宋・小由女美術館，三次商工会議所ジョイント事業

趣 旨： 江の川水系を中心に，川の特性・生態系・人との関わりなどを紹介します。楽しみながら川やさかなの姿に触れることで，自然のありかた，山・川・海が一体であること，人と自然の関わりなどに興味と関心を持つ機会とします。

夏休みの子どもたちや家族連れが，川・さかな・自然の姿に，楽しみながら興味を持つ展示会です。

展示構成：導 入 これ！なんだ

第1章 さかなクンが見た川と魚

第2章 川のさかなを調べてみよう

第3章 さかなと知恵くらべ

期 間：平成 28 年 7 月 1 日（水）～8 月 28 日（日）

主 催：広島県立歴史民俗資料館

後 援：三次市，三次市教育委員会，国土交通省三次河川国道事務所，一般社団法人広島県観光連盟，一般社団法人三次市観光協会，中国放送，広島テレビ，広島ホームテレビ，テレビ新広島，三次ケーブルビジョン，広島エフエム放送，エフエムふくやま，中国新聞社，江川漁業協同組合

特別協力：江の川漁業協同組合

入館者数：5,489 人

関連行事：記念トークショー

期 日：7 月 9 日（土）

演 題：「ギョギョ!! さかなクンのお魚教室 in 三次」

講 師：さかなクン（東京海洋大学客員准教授）

記念講演会

期 日：8 月 6 日（土）

演 題：「ふしぎがいっぱい! さかなの世界」

講 師：高田 浩二（福山大学教授）

展示解説会

期 日：7 月 24 日（日），8 月 14 日（日）

解 説：葉杖 哲也（当館）

ワークショップ

「川魚料理作って食べて」

期 日：8月 7日（日）

指 導：熊澤 博（江の川かつば道場代表）

「アユのつかみ捕り」

期 日：8月 14日（日）

指 導：江の川漁業協同組合員

工作ワークショップ

「ペーパークラフト “海のなかまたち”」

期 日：7月 23日（土）

「プカプカ泳ぐペットボトル水族館」

期 日：7月 24日（日）

「ペーパークラフト “淡水魚”」

期 日：7月 30日（土）

「ポリ袋帽子水族館」

期 日：7月 31日（日）

「切り紙モビール “海の中”」

期 日：8月 11日（木・祝）

「おさかな切り絵アート」

期 日：8月 13日（土）

「潜水艦からのぞく水族館」

期 日：8月 21日（日）

※以上の工作ワークショップの指導は当館職員

「みんなでつくろう ガラス水族館」

期 日：会期中常時

園児絵画作品展「こどもお絵かき水族館」

期 日：会期中常時

協 力：三次市内保育所・幼稚園

愛光保育所，青空保育園，粟屋保育所，神杉保育所，川地保育所，川西保育所，
吉舎保育所，君田保育所，河内保育所，こうぬ保育所，さくぎ保育所，
酒屋保育所，敷地保育所，田幸保育所，十日市保育所，東光保育所，
みゆき保育園，三次清心幼稚園，三次中央幼稚園，三良坂保育所，みわ保育所，
安田保育所，八幡保育所，和田保育所

(イ) 秋の特別企画巡回展「麗しき日本刀一中・四国の現代刀とその世界一」

趣 旨： 日本刀は，素材の鉄と鍛錬法に独特の工夫を凝らし，刃物としての機能美によって，世界から「鉄の芸術」と評価されています。その歴史は平安時代後期までさかのぼり，現代

でも全国各地で多くの刀匠が伝統の技を受け継ぎ、日々作刀を続けています。

今回は、日本刀の歴史や魅力を振り返り、中国・四国地方で活躍する刀匠による「新作現代刀」の鑑賞を通して、日本の誇る美術工芸品である日本刀の素晴らしさとともに、長い歴史の中で伝えられ、現在も進化を続ける刀匠の作刀の技を紹介します。

展示構成：第1章 日本刀の歴史

第2章 中国・四国の現代刀展

期 間：平成28年9月16日（金）～11月6日（日）

主 催：広島県立歴史民俗資料館

共 催：一般社団法人全日本刀匠会中国・四国地方支部

後 援：三次市，三次市教育委員会，一般社団法人広島県観光連盟，一般社団法人三次市観光協会，NHK広島放送局，中国放送，広島テレビ，広島ホームテレビ，テレビ新広島，三次ケーブルビジョン，広島エフエム放送，エフエムふくやま，中国新聞社

特別協力：公益財団法人日本美術刀剣保存協会広島県支部

入館者数：3,644人

関連行事：記念座談会

期 日：9月24日（土）

テーマ：「現代刀の魅力と未来を語る」

司 会：及川 史朗（一般社団法人全日本刀匠会事業部）

パネラー：三上 貞直（刀匠），久保 善博（刀匠），かまた きみこ（漫画家），
島田 朋之（当館）

記念講演会①

期 日：10月1日（土）

演 題：「日本刀の美学—大地と人間と—」

講 師：金田 晋（広島大学名誉教授）

記念講演会②（刀剣教室③）

期 日：10月29日（土）

演 題：「日本刀の楽しみ方」

講 師：西本 直彦（日本美術刀剣保存協会広島県支部）

刀剣教室①

期 日：10月8日（土）

演 題：「日本刀の世界」

講 師：石岡 清秀（日本美術刀剣保存協会広島県支部）

刀剣教室②

期 日：10月22日（土）

演 題：「日本刀入門」

講 師：茨木 一郎（日本美術刀剣保存協会広島県支部）

刀剣教室③

（前掲記念講演会②に同じ）

展示解説会

期 日：9月25日（日）、10月30日（日）

解 説：島田 朋之（当館）

剣術実演

期 日：10月10日（月・祝）

実 演：松葉 國正（刀匠）

居合実演

期 日：10月23日（日）

実 演：折口 浩三（全国居合道中国地区連盟）

ワークショップ「ペーパーナイフづくり」

期 日：11月 5日（土）

指 導：久保井 輝政（刀匠）

エ 展示会

(7) 春の展示会「ひろしま 遺跡再発見！」

趣 旨： 当館は、昭和56年（1981）に1期が完成した三次工業団地の造成や、昭和58年（1983）に全線開通した中国自動車道の建設に伴う発掘調査によって出土した資料を保管しており、原始・古代から中世にいたるまでの様々なものがあります。これらの資料を一堂に公開し、発掘調査で明らかとなった広島県の歴史や文化を改めて紹介します。

展示構成：第1章 中国自動車道の建設で見つかった遺跡

第2章 三次工業団地の造成で見つかった遺跡

期 間：平成28年4月22日（金）～6月12日（日）

主 催：広島県立歴史民俗資料館

入館者数：4,381人

関連行事：記念講演会

期 日：6月 4日（土）

演 題：「墓から探る三次盆地の弥生社会」

講 師：加藤 光臣（三次地方史研究会）

展示解説会

期 日：5月1日（日）・29日（日）

解 説：大上 裕士（当館）

風土記の丘春まつり

期 日：5月15日（日）

テーマ：昔・むかしの体験イベント大集合！

(イ) 新春の展示会「春を待つ 三次人形とひな人形ーひろしまの郷土人形と作家作品ー」

趣 旨： 当館の所在する三次は、江戸時代から三次人形が制作され、また、奥田小由女や辻村寿三郎などの人形作家を輩出した人形との関わりが深い町です。本展では、三次人形をはじめ

めとする広島県内に伝わる郷土人形をとりあげるとともに、明治時代から平成に至るまでの雛人形の変遷を見ていきます。あわせて、広島県内で活躍する伝統工芸の人形作家作品も展示し、広島県における人形の歴史と美を紹介します。

展示構成：一 ひろしまの郷土人形

二 雛人形の移り変わり

三 創作人形

期 間：29年1月20日（金）～3月20日（月・祝）

主 催：広島県立歴史民俗資料館

入館者数：2,674人

関連行事：記念講演会

期 日：3月 4日（土）

演 題：「伝統工芸の人形と私」

講 師：部谷 きよみ（日本工芸会正会員）

展示解説会

期 日：2月 5日（日）、3月 5日（日）

解 説：石橋 健太郎（当館）

ワークショップ「ミニ色紙貝雛づくり」

期 日：3月 4日（土）

指 導：部谷 きよみ

琴・尺八演奏会

期 日：2月25日（土）・26日（日）

演 奏：小田 きみこ・花山 望叶（箏）、田高 輝夫（尺八）

香席

期 日：3月19日（日）・20日（月・祝）

担 当：志野流有志

(ウ) 風土記の丘ギャラリー

名 称	期 間	作家・所蔵者等	種別
県北の鉄道－蒸気機関車の頃－	平成28年 4月15日（金）～6月19日（日）	犬走 敏彦 清原 正明 竹廣 敏秀	写真
武家茶人・不昧公の書と松江の 樂山焼・布志名焼展	7月 8日（土）～9月18日（日）	個人	書・ 工芸
弥生土器の美	9月30日（金）～11月13日（日）	庄原市教育委員会 広島県教育委員会 東広島市教育委員会 広島大学	考古
ふるさとの今・昔写真展	11月18日（土）～12月11日（日）	菅 昭和	写真
なつかしい暮らしの道具たち	12月16日（金） 平成29年 ～3月27日（日）	当館	民俗

(I) 展示会「中国山地豊かな自然写真展」

趣 旨： 庄原市立比和自然科学博物館主催の「第27回中国山地豊かな自然写真コンテスト」入賞全作品を紹介します。

期 間：平成28年12月3日（土）～12月25日（日）

主 催：庄原市立比和自然科学博物館

共 催：広島県立歴史民俗資料館

(2) 学 習 支 援 活 動

学習支援活動は、文化財講座・歴風トーク・ふどきの丘体験教室・歴風ボランティア研修講座・文化財探訪会・七夕まつり・ふどきの丘まつり等を開催し、県内外の方々の生涯学習を支援するとともに、文化財についての知識や理解を深めていただくために実施しました。

ア 文化財講座

文化財についてより深く理解することを目的に、県内外の研究者を招き、各種のテーマで5回の講座を開催しました。

回数	期 日	演 題	講 師 等	参加人数
1	6月4日 (土)	墓から探る三次盆地の弥生社会	三次地方史研究会 加藤 光臣	85
2	9月24日 (土)	現代刀の魅力と未来を語る	全日本刀匠会事業部 及川 史朗 刀匠 三上 貞直 刀匠 久保 善博 漫画家 かまた きみこ 当館 島田 朋之	136
3	10月1日 (土)	日本刀の美学－大地と人間と－	広島大学名誉教授 金田 晉	63
4	10月29日 (土)	日本刀の楽しみ方	日本美術刀剣保存協会広島県支部 西本 直彦	87
5	3月4日 (土)	伝統工芸の人形と私	日本工芸会正会員 部谷 きよみ	43
計				414

イ 特別講演会・公演会・実演

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	4月30日 (土)	琵琶法師の世界～八百年続く平家の語りと琵琶の調べ～	平曲弾き語り奏者 荒尾 努	128
2	7月9日 (土)	ギョギョ!! さかなクンのお魚教室 in 三次	東京海洋大学客員准教授 さかなクン	441
3	8月6日 (日)	ふしぎがいっぱい!さかなの世界	福山大学教授 高田 浩二	38
4	10月8日 (土)	刀剣教室① 日本刀の世界	日本美術刀剣保存協会広島県支部 石岡 清秀	57
5	10月10日 (月・祝)	剣術実演	刀匠 松葉 國正	201
6	10月22日 (土)	刀剣教室② 日本刀入門	日本美術刀剣保存協会広島県支部 茨木 一郎	53
7	10月23日 (日)	居合実演	全国居合道中国地区連盟 折口 浩三	139

8	11月26日 (土)	“三次地域の古墳研究”報告・討論会 三次の古墳を探る—まず、実態を知ろう—	三次市教育委員会 桑原 隆博 三次地方史研究会 加藤 光臣 芸備友の会 脇坂 光彦 当館 田邊 英男	148
計				1,205

ウ ふどきの丘体験教室

児童・生徒とその保護者及び一般の方に歴史や文化についての興味や関心を高めるとともに、知識や理解を深めるため体験的な内容の教室を実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加人数
1	5月15日 (日)	こふんの森たんけん① 春のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリングネイチャーの会 小山 理恵・長畑 志帆	風土記の丘	32
2	7月23日 (土)	土器・ハニワをつくろう1	当館 島田 朋之	つどいの家	37
3	8月20日 (土)	古墳時代の首飾りをつくろう	当館 島田 朋之	つどいの家	27
4	10月16日 (日)	こふんの森たんけん② 秋のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリングネイチャーの会 小山 理恵・長畑 志帆	風土記の丘	20
5	11月12日 (土)	土器・ハニワをつくろう2	当館 島田 朋之	つどいの家	26
6	12月23日 (金・祝)	つばき油をつくろう	ほしはら山のがっこう 浦田 愛	研修室	64
7	2月18日 (土)	こふんの森たんけん③ 野鳥かんさつ	日本鳥類保護連盟会員 漆谷 光名・濱田 展也	風土記の丘	23
計					229

エ 歴風トーク

当館の職員や県内で活動する研究者が、最近の考古・歴史・民俗の身近な話題をテーブルトーク形式で提供し、参加者との意見交換を通して、歴史や文化について理解を深めてもらうため実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	話題提供者等	参加人数
1	12月11日 (日)	フォーラム 川と人と魚の共生をめざして 里川復活祭!!	NHKエンタープライズ エグゼクティブプロデューサー 井上 恭介 江の川漁業協同組合組合長 辻駒 健二 当館 葉杖 哲也	140
2	1月15日 (日)	史跡甲立古墳の今	安芸高田市教育委員会 文化財保護専門員 沖田 健太郎	19
3	2月19日 (日)	時代区分を考える	広島県立歴史博物館主任学芸員 久下 実	22
4	3月12日 (日)	ひろしまの遺跡をみつめなおす	当館 大上 裕士	28
計				209

オ 比治山大学共催講座

比治山大学・県立歴史博物館・当館では、お互いに職員を派遣して研究成果を公開する共催講座を開催しており、当館では1回の講座を実施しました。

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	3月18日 (土)	年中行事・遊戯のまじない	比治山大学 教授 志田原 重人	20

カ 展示解説会

特別企画展や展示会の開催に際して、当館の職員が展示解説会を実施しました。

期 日	内 容	解 説	参加人数
5月1日(日)	春の展示会「ひろしま遺跡再発見！」	大上 裕士	27
5月29日(日)	春の展示会「ひろしま遺跡再発見！」	大上 裕士	23
7月24日(日)	夏の特別企画展「さかなクンと大冒険！」	葉杖 哲也	35
8月14日(日)	夏の特別企画展「さかなクンと大冒険！」	葉杖 哲也	45
9月25日(日)	秋の特別企画展「麗しき日本刀」	島田 朋之	52
10月2日(日)	ギャラリー「弥生土器の美」	和田 麻衣子	9
10月30日(日)	秋の特別企画展「麗しき日本刀」	島田 朋之	44
10月30日(日)	ギャラリー「弥生土器の美」	和田 麻衣子	15
2月5日(日)	新春の展示会「春を待つ 三次人形とひな人形」	石橋 健太郎	5
3月5日(日)	新春の展示会「春を待つ 三次人形とひな人形」	石橋 健太郎	9
計			264

キ 歴風ボランティア

◆歴風ボランティア研修講座

当館におけるボランティア活動を支援するため、年間8回の研修講座等を開催しました。今年度の新規参加者・修了者はともに2名でした。

回数	期 日	内 容	講 師	会 場	参加人数
1	5月8日 (日)	ガイドダンス・歴史民俗資料館のバックヤードツアー	当館 葉杖 哲也	研修室 館内施設	9
2	5月29日 (日)	史跡 浄楽寺・七ツ塚古墳群と重要文化財 旧真野家住宅	当館 島田 朋之 田邊 英男	風土記の丘	7
3	6月5日 (日)	常設展示ーひろしまの原始古代ー	当館 葉杖 哲也	常設展示室	9
4	7月3日 (日)	古代の技術に挑戦！①「勾玉と土器・埴輪づくり」	当館 葉杖 哲也	トラックヤード	10
5	9月4日 (日)	みんなでトーク！私の「一押し」研究発表	歴風ボランティア 山口 末夫	研修室	18
6	10月9日 (日)	謎解きツアー 三次の古代遺跡	当館 葉杖 哲也 島田 朋之	三次市内各遺跡	4
7	11月13日 (日)	古代の技術に挑戦！②「弥生時代の覆い焼き」	当館 葉杖 哲也	つどいの家	36
8	3月5日 (日)	平成28年度研修講座修了式 平成29年度解説ボランティア説明会	当館 葉杖 哲也 下津間 康夫	研修室	16
計					109

◆解説ボランティア活動

平成28年度は30名が登録し、常設展示の解説、体験活動・イベントのサポートなどを行いました。

ク 文化財探訪会

みよし風土記の丘友の会と共催で、日帰りの探訪会を実施しました。

回数	期 日	名 称	内 容	参加人数
1	12月10日 (土)	天空の城竹田城・兵庫県立人と自然の博物館見学ツアー	天空の城として近年脚光を浴びる竹田城と、兵庫県立人と自然の博物館を見学	20

ケ セタまつり

みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会との共催で実施しました。

期 日	内 容	会 場	参加人数
7月 2日 (土)	七夕の飾りつけ、邦楽鑑賞(琴・尺八の演奏)、風船ヨーヨー釣りなど	エントランス、つどいの広場	116

コ 風土記の丘まつり

周辺の市町や博物館等の協力を得て、歴史的体験イベントを集結しました。

期 日	名 称	内 容 (協力者等)	参加人数
5月15日 (日)	春まつり	勾玉作り(島根県立古代出雲歴史博物館)、銅鑊作り(庄原市教育委員会)、わら縄作り(庄原市文化財ボランティアガイド)、土笛作り(世羅町すずらんボランティアガイド)、組みひも作り(府中市教育委員会)、ぬり絵体験(尾道市)、中世衣装体験(広島県立歴史博物館)、ネイチャーゲーム(広島さとやまシェアリングネイチャーの会)、餅つき・ウォークラリー(当館)	771
10月16日 (日)	秋まつり	勾玉作り(島根県立古代出雲歴史博物館)、銅鑊作り(庄原市教育委員会)、わら縄作り(庄原市文化財ボランティアガイド)、組みひも作り(府中市教育委員会)、中世衣装体験(広島県立歴史博物館)、ネイチャーゲーム(広島さとやまシェアリングネイチャーの会)、餅つき・土器炊飯(当館)	960
計			1,731

サ 各種行事

期 日	名 称	内 容	参加人数
7月17日(日)	ギャラリー「武家茶人・不昧公の書と松江の楽山焼・布志名焼展」関連行事	茶席(不昧流不昧会有志)	33
7月23日(土)	夏の特別企画展工作ワークショップ	ペーパークラフト“海のなかまたち”	35
7月24日(日)	夏の特別企画展工作ワークショップ	プカプカ泳ぐペットボトル水族館	30
7月30日(土)	夏の特別企画展工作ワークショップ	ペーパークラフト“淡水魚”	25
7月31日(日)	夏の特別企画展工作ワークショップ	ポリ袋帽子水族館	13
8月 7日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	川魚料理作って食べて	22
8月11日(木・祝)	夏の特別企画展工作ワークショップ	切り紙モビール“海の中”	14
8月13日(土)	夏の特別企画展工作ワークショップ	おさかな切り絵アート	15
8月14日(日)	夏の特別企画展ワークショップ	アユのつかみ捕り	289
8月21日(日)	夏の特別企画展工作ワークショップ	潜水艦からのぞく水族館	36

9月11日(日)	ギャラリー「武家茶人・不昧公の書と松江の楽山焼・布志名焼展」関連行事	茶席(不昧流不昧会有志)	28
11月5日(土)	秋の特別企画展ワークショップ	ペーパーナイフづくり	108
2月25日(土)	新春の展示会関連行事	琴・尺八演奏会	108
2月26日(日)	新春の展示会関連行事	琴・尺八演奏会	80
3月4日(土)	新春の展示会ワークショップ	ミニ色紙貝雛づくり	25
3月11日(土)	新春の展示会ワークショップ	練香づくり	9
3月19日(日)	新春の展示会関連行事	香席(志野流有志)	35
3月20日(月・祝)	新春の展示会関連行事	香席(志野流有志)	33
計			938

シ 博物館実習

期 間	受 入 大 学 名	人数
8月2日(火)～7日(日)	尾道市立大学, 京都学園大学, 広島大学, 広島女学院大学,	4

ス 職場体験・インターンシップ等

期 間	受 入 学 校 名	人数
8月2日(火)～5日(金)	中学生職場体験 三次市立塩町中学校, 三次市立川地中学校	5
8月23日(火)～26日(金)	中学生職場体験 三次市立十日市中学校	5
計		10

セ 学校等学習支援活動① (出前授業・アウトリーチ)

期 日	派 遣 先	内 容
5月1日(日)	出雲弥生の森博物館	土器炊飯
5月24日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	旧石器・縄文時代の学習と火おこし
5月31日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	弥生・古墳時代の学習と土器炊飯
6月7日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	ちょっと昔の暮らしと道具の学習と土鍋炊飯
6月10日(金)	三次市立八幡小学校5・6年生	土器づくり
7月8日(金)	三次市立塩町中学校1年生	勾玉づくり
7月12日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	土器・ハニワづくり
7月14日(木)	三次市立神杉小学校6年生	土器・ハニワづくり
7月19日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	勾玉づくり
7月23日(土)	安芸高田市立甲立小学校6年生PTC	勾玉づくり, 土器・羽釜炊飯
7月24日(日)	島根県立古代出雲歴史博物館	土器炊飯
7月30日(土)	大竹市大竹会館	勾玉づくり
8月7日(金)	三次市立田幸小学校5年生	化石と星の学習
9月13日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	川の文化の学習
9月28日(水)	三次市立田幸小学校6年生	土器づくり
10月7日(金)	三次市立和田小学校6年生	寺町廃寺の学習
10月26日(水)	広島市立高南小学校3年生PTC	勾玉づくり
10月30日(日)	府中市歴史民俗資料館	立体パズル組立競争
11月1日(火)	安芸高田市立船佐小学校6年生	土器焼き
11月2日(水)	三次市立三次小学校6年生PTC	勾玉づくり
11月4日(金)	三次市立田幸小学校6年生PTC	勾玉づくり
11月9日(水)	三次市立川地小学校6年生	学芸員のキャリア学習
11月15日(火)	広島県立高陽東高等学校3年生	稻亭物怪録の学習

11月25日(金)	三次市立八幡小学校5・6年生	土器焼き
11月29日(火)	三次市立田幸小学校6年生	土器焼き
12月2日(金)	三次市立神杉小学校6年生	土器焼き
12月7日(金)	三次市立和田小学校6年生	土器づくり
12月13日(金)	広島県立高陽東高等学校3年生	土器焼き
1月28日(木)	尾道市立栗原北小学校3年生	ちょっと昔の道具と暮らしの学習
1月31日(火)	三次市立三次小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月1日(水)	福山市立光小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月2日(木)	三次市立栗屋小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月3日(木)	三次市立八次小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月7日(金)	三次市立和田小学校6年生	土器焼き
2月8日(火)	三次市立八幡小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月22日(水)	三次市立十日市小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月23日(木)	三次市立十日市小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
2月24日(金)	三次市立三和小学校3年生	人々の暮らしと昔の道具の学習, 土鍋炊飯
3月12日(日)	府中市上下歴史民俗資料館	匂袋づくり
3月16日(木)	三次市立塩町中学校3年生	茶道の学習

ソ 学校等学習支援活動② (来館対応)

期日	来館者	内容
4月15日(金)	なぎさ中学校2年生	概要解説
4月22日(金)	三次市立神杉小学校6年生	展示解説
4月26日(火)	比治山女子中学校1年生	展示解説, 風土記の丘解説
4月26日(火)	山陽女学園中等部3年生	展示解説, 風土記の丘解説, 土鍋炊飯
4月27日(水)	三次市立田幸小学校6年生	展示解説
5月2日(月)	尾道市立栗原北小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月6日(金)	三次市立酒河小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月6日(金)	広島市立可部小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月6日(金)	三次市立小童小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月10日(火)	三次市立十日市小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月11日(水)	三次市立みらさか小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月11日(水)	三次市立八次小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月11日(水)	三次市立神杉小学校6年生	風土記の丘解説
5月12日(木)	三次市立和田小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月12日(木)	庄原市立山内小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月12日(火)	三次市立三次小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
5月13日(金)	三次市立田幸小学校6年生	風土記の丘解説
5月13日(金)	三次市立川地小学校6年生	風土記の丘解説
5月21日(土)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習ガイダンス
5月21日(土)	福山市立大学	展示解説, 風土記の丘解説
5月26日(木)	三次市立三次小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 火おこし
5月28日(土)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習
5月31日(火)	三次市立八幡小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 火おこし
6月3日(金)	広島市立長東西小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説
6月8日(水)	広島市立伴南小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 匂玉づくり
6月9日(木)	三次市立栗屋小学校5・6年生	展示解説, 風土記の丘解説
6月26日(日)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習
7月5日(火)	三次市立田幸小学校6年生	茶道体験
7月12日(火)	三次市立甲奴小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 火おこし, 土器炊飯, キャリア教育
7月16日(土)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習
7月29日(金)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習
8月11日(木)	福山暁の星女子中学校1年生・ 女子高等学校2年生	展示解説, 風土記の丘解説, 匂玉づくり

9月21日(水)	庄原市立小奴可小学校1～5年生)	展示解説, 風土記の丘解説, 火おこし
9月23日(金)	安芸高田市立船佐小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 土器づくり
9月30日(金)	神石高原町立油木小学校5・6年生	展示解説, 土器づくり, 炊飯
10月21日(金)	庄原市立総領小学校6年生	展示解説, 風土記の丘解説, 火おこし
11月19日(土)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習
12月17日(土)	広島県立三次高等学校2・3年生	古墳測量実習
1月31日(火)	三次市立八幡小学校3・4年生	昔の道具解説
2月8日(水)	三次市立酒河小学校3年生	昔の道具解説, 土鍋炊飯
2月9日(木)	三次市立田幸小学校3年生	昔の道具解説, 土鍋炊飯
2月14日(火)	三次市立神杉小学校3年生	昔の道具解説, 土鍋炊飯
2月15日(水)	三次市立三和小学校3年生	昔の道具解説
2月15日(水)	三次市立河内小学校3・4年生	昔の道具解説, 風土記の丘解説
2月25日(土)	広島県立三次高等学校2・3年生	土器づくり
3月2日(木)	三次市立和田小学校3年生	昔の道具解説, 風土記の丘解説
3月3日(金)	広島県立三次高等学校2・3年生	土器づくり
3月8日(水)	広島三育学院大和小学校5・6年	展示解説, 風土記の丘解説
3月24日(金)	広島県立三次高等学校2・3年生	土器焼き

タ 館外講演・研究発表

期 日	演 題 等	依 頼 先 等	担 当	参加人数
6月12日(日)	シンポジウム「三次鶺鴒と鶺鴒匠を励ます」(パネラー)	三次鶺鴒を守り育てる会	葉杖 哲也	150
8月10日(水)	社会教育主事講習「博物館の経営」	広島大学大学院教育学研究科	下津間 康夫	40
9月17日(土)	公開講座 古典に歴史を読むⅢ 『山上宗二記』とその時代	比治山大学	石橋 健太郎	87
11月25日(金)	研究大会報告「五感で感じる“日本のやきもの”」	広島県造形教育連盟	石橋 健太郎	108
1月14日(木)	ひろしまの遺跡を語る「廿日市町屋跡発掘調査報告」	(公財)広島県教育事業団	島田 朋之	219

チ 資料の活用

◆資料の出版・ホームページ掲載・撮影・熟覧

番号	利用 者	利用 目的	利用 資料 名	許 可 日
1	岩井 顕彦	学術書(記念献呈論集)に掲載	大久保第5号墳出土琴柱型石製品	5月24日
2	(公財)広島市文化財団	広島市郷土資料館「夏休みおぼけの博物館」展でパネル等展示及び広報	「稲亭物怪録」画像	6月16日
3	(一社)寿三郎みよし	三次市歴史民俗資料館「もののけ録」展でパネル展示	「稲亭物怪録」画像	7月27日
4	日田市立博物館	日田市立博物館常設展でパネル展示	日本の鶺鴒分布図	7月28日
5	神杉地区自治連合会	神杉郷土誌に掲載	資料館・古代復原住居画像, 風土記の丘全体図	9月20日
6	三次商工会議所	三次商工会議所創立70周年記念誌『70年のあゆみ』に掲載	「稲亭物怪録」画像	10月27日
7	名村 威彦	個人研究	伝上下町出土鳥形瓶	10月31日
8	富士原 彩夏	個人研究	「稲亭物怪録」	11月7日
9	近藤 直毅	個人研究	月見城第2号古墳出土鉄先	11月8日

10	真木 大空	個人研究	殿山遺跡・佐田谷墳墓等出土脚付注口付鉢形土器	11月 8日
11	広島大学情報メディア教育研究センター	広島大学 Web 公開授業「考古学概説」に配信	特殊器台と特殊壺の変化の図	11月 8日
12	広島県北部教育事務所	ホームページに掲載	鶴飼道具画像	12月 27日
13	神杉地区自治連合会	神杉郷土誌に掲載	旧真野家住宅・浄楽寺第12号古墳画像	1月 19日
14	特定非営利活動法人 広島・せらマルベリークラブ	行事案内ポスター・チラシに掲載	復原竪穴住居	2月 7日
15	福岡大学人文学部 太田 智	福岡大学領域別研究	松ヶ迫遺跡群出土資料・調査図面	2月 11日
16	福山市	『福山市史～原始から現代まで～』に掲載	大宮遺跡出土弥生土器・亀山第1号古墳出土短甲等画像	2月 11日
17	三次ケーブルビジョン	番組「伝承としての稲生物怪録～江戸・三次の怪異談～」に使用	「稲亭物怪録」画像	2月 15日
18	広島県立歴史博物館	「卑弥呼の時代の備後南部」展でパネル展示及び広報	備後南部の弥生土器画像	2月 26日
19	三次市	『三次市の文化財1 三次の鶴飼』（外国語版）に掲載	江の川川漁写真、鶴飼関連図・写真、アユ関連写真	2月 28日
20	特定非営利活動法人 広島・せらマルベリークラブ	竪穴住居の作成の参考	復原竪穴住居仕様・関連図	3月 3日
21	三次市教育委員会	『三次市の文化財2 三次の古墳』に掲載	浄楽寺・セツ塚古墳群画像・分布図、矢谷墳丘墓全景・出土資料画像等	3月 20日
22	株式会社 ニューサイエンス社	『考古学ジャーナル』2017年5月号に掲載	矢谷墳丘墓全景画像	3月 28日

◆資料の貸出

番号	貸出先	使用目的	貸出資料名	貸出期間
1	庄原市帝釈峡博物館 展示施設 時悠館	常設展示に展示	戸宇大仙山第3号古墳出土耳環・勾玉、牛川遺跡出土土器片	4月 1日 ～3月 31日
2	安芸高田市歴史民俗資料館	企画展「史跡 甲立古墳」に展示	壬生西谷遺跡出土銅鏡、上野部古墳出土馬具、千軒塚古墳出土環状提瓶・鳥形須恵器（複製）	4月 10日 ～7月 8日
3	三次市立甲奴小学校 PTC	PTC活動に利用	火起こし道具	7月 29日 ～8月 1日
4	広島県立高陽東高等学校	オープンスクールでの体験授業に使用	ガントウ・アンドン	10月 25日 ～11月 1日
5	広島県立歴史博物館	スポット展「御領遺跡」に展示	御領遺跡出土弥生土器	11月 22日 ～1月 18日
6	広島県立歴史博物館	展示会「ひろしまの災害と防災」に展示	水害碑拓本・高張提灯・鳶口・草履・水鉄砲・梯子・桶など	12月 8日 ～3月 25日
7	広島県立歴史博物館	ミニ展示「古墳時代を彩る玉」に展示	亀山第1号古墳・恵下第1号古墳・吹越第3号古墳・法恩寺南古墳出土玉類	3月 15日 ～6月 21日

(3) 調査研究活動

ア 総合研究

当館が、中国山地と江の川水系の中心に位置する三次市に所在することから、開館以来、「中国山地と江

の川をめぐる歴史・文化」を活動のテーマとし、考古部門では「広島県及び中国山地の文化」、民俗部門では「江の川水系の漁撈民俗」、歴史部門では「中国山地のたたら製鉄」を中心に調査研究を進めています。

これらの調査研究の成果は、展示会・講演会・刊行物等で広く公開し、県民の歴史や民俗・文化に対する理解が図られるよう努めるものです。

イ テーマ研究

研究分野や地域を絞って調査研究を進めるもので、その成果は次年度以降の展示会等で公開します。

平成28年度は、①「玩具の歴史と民俗」と②「備後の茶・花・香」に取り組みました。①は、「玩具」の歴史を探る中で、年中行事・通過儀礼・娯楽・余暇等との関わりを通して、暮らしにおける玩具の意義や魅力を明らかにしようとするものです。②は、茶の湯やいけばな、聞香に対する一層の理解の進展と、伝統文化の保護・育成を推進する一環として調査研究を進め、公開に際しては、備後地域にスポットをあてて紹介しようとするものです。

(4) 入館者状況

ア 常設展

月別	開館 日数	有料入館者数					免除入館者数				入館者 総計	1日 平均
		個人		団体		合計	一般 大学	高校生以下		合計		
		一般	大学	一般	大学			学校行事	個人			
4	26	220	5	24	0	249	675	531	120	1,326	1,575	61
5	27	421	19	88	48	576	1,179	559	699	2,437	3,013	112
6	26	157	8	42	0	207	405	253	59	717	924	36
7	28	98	1	26	0	125	2,230	107	502	2,899	3,024	108
8	27	131	9	96	0	236	2,619	108	894	3,621	3,857	143
9	27	122	6	23	0	151	1,138	66	86	1,290	1,441	53
10	27	77	0	21	0	98	2,785	9	660	3,454	3,552	132
11	26	107	3	24	0	134	1,525	0	208	1,733	1,867	72
12	23	59	1	12	0	72	437	0	66	503	575	25
1	24	51	1	12	0	64	187	8	23	218	282	12
2	24	153	0	36	0	189	709	67	77	853	1,042	43
3	28	251	15	96	0	362	1,200	28	181	1,409	1,771	63
計	313	1,847	68	500	48	2,463	15,089	1,736	3,575	20,460	22,923	73

イ 特別企画展

月別	開館 日数	有料入館者数							免除入館者数			入館者 総計	1日 平均
		個人			団体			合計	一般	高校生 以下	合計		
		一般	高・大	小・中	一般	高・大	小・中						
7	28	671	4	327	128	3	49	1,182	633	518	1,151	2,333	83
8	27	945	36	507	249	35	106	1,878	556	722	1,278	3,156	117
9	14	387	6	37	58	6	2	496	171	21	192	688	49
10	27	756	18	52	246	0	13	1,085	700	113	813	1,898	70
11	6	196	4	0	24	0	0	224	634	62	834	1,058	176
計	102	2,955	68	923	705	44	170	4,865	2,694	1,436	4,268	9,133	90

ウ 入館者の推移

年度	開館日数	常設展	企画展	有料 入館者数	免除 入館者数	入館者 総数	1日 平均	累計
昭和 54	283	47,513	—	47,513	—	47,513	168	47,513
55	305	47,943	—	47,943	—	47,943	157	95,456
56	302	44,917	—	44,917	—	44,917	149	140,373
57	306	46,338	—	46,338	—	46,338	151	186,711
58	307	43,633	—	43,633	—	43,633	142	230,344
59	306	45,265	—	45,265	—	45,265	148	275,609
60	306	43,876	—	43,876	—	43,876	143	319,485
61	306	43,311	—	43,311	—	43,311	142	362,796
62	308	42,060	—	42,060	—	42,060	137	404,856
63	309	38,376	—	38,376	—	38,376	124	443,232
平成 元	184	24,830	—	24,095	735	24,830	135	468,062
2	284	40,643	—	27,096	13,547	40,643	143	508,705
3	313	30,185	27,425	38,760	18,850	57,610	184	566,315
4	309	30,062	18,656	34,427	14,291	48,718	157	615,033
5	309	25,158	18,790	28,437	15,511	43,948	142	658,981
6	308	27,377	17,015	33,508	10,884	44,392	144	703,373
7	309	23,210	15,846	29,571	9,485	39,056	126	742,429
8	312	21,368	13,332	24,849	9,851	34,700	111	777,129
9	311	14,925	9,051	17,607	6,369	23,976	77	801,105
10	305	21,674	3,661	15,550	9,785	25,335	83	826,440
11	311	17,254	3,594	12,386	8,462	20,848	67	847,288
12	310	18,573	4,134	13,199	9,508	22,707	73	869,995
13	312	17,435	3,440	11,654	9,221	20,875	66	890,870
14	313	20,979	3,823	10,122	14,680	24,802	79	915,672
15	314	20,877	3,297	9,623	14,551	24,174	76	939,846
16	312	19,989	5,727	10,855	14,861	25,716	82	965,562
17	310	14,494	2,073	6,173	10,394	16,567	53	982,129
18	311	20,210	3,529	9,357	14,382	23,739	76	1,005,868
19	314	24,160	9,776	13,003	20,933	33,936	108	1,039,804
20	313	21,069	7,523	10,101	18,491	28,592	91	1,068,396
21	314	19,522	6,579	9,602	16,499	26,101	83	1,094,497
22	312	16,547	3,862	6,074	14,335	20,409	65	1,114,906
23	312	18,911	5,000	7,570	16,341	23,911	76	1,138,817
24	313	18,948	5,005	6,053	17,918	23,953	76	1,162,770
25	316	25,517	9,018	10,055	24,480	34,535	109	1,197,305
26	313	21,222	6,625	5,535	22,312	27,847	88	1,225,152
27	316	31,418	17,662	15,133	33,947	49,080	155	1,274,232
28	313	22,923	9,133	7,328	24,728	32,056	102	1,306,288
計	11,611	1,072,712	233,576	890,955	415,351	1,306,288		

(5) 関係団体

ア みよし風土記の丘友の会の活動状況

◆会員数 157名（平成29年3月末現在）

◆役員 会長 永谷 英成

副会長 吉川 昌彦 鷺尾 実

常務理事 下津間 康夫

理事 上重 武和 四車 ユキコ 原田 隆雄

会計監事 大岡 廉 中村 芳昭

◆実施事業

文化財講座	5回
ふどきの丘体験教室	7回
歴風トーク	4回
文化財探訪会	1回
会報の発行	2回
ふどきの丘まつり	2回
夏の特別企画展関連グッズ販売	1回

イ 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会の活動状況

◆「広島県歴史民俗資料館等職員ならびに県内文化財担当者一覧」（平成28年度）の作成

◆総 会 6月23日（木）

会 場 広島市郷土資料館

議 題 平成27年度事業報告及び決算報告について
平成28年度事業計画案及び予算案について

◆第69回研究会 6月23日（木）～24日（金）

会 場 広島市郷土資料館

内 容 「近代軍事・戦争関連史跡・資料の保存と活用」

講 演 「広島近代史と軍隊」

広島修道大学商学部教授 坂根 嘉弘

報 告 「中国軍管区司令部防空作戦室の現状について」

広島城主任 秋政 久裕

「呉市の戦争・軍事関連史跡の現状と活用について」

呉市海事歴史科学館副主任（兼）学芸員 黒川 みゆき

見 学 広島市郷土資料館・広島平和記念資料館

◆第70回研究会 10月19日（水）

会 場 世羅町西大田自治センター

内 容 「民俗資料の調査と活用 II」

講 演 「民俗資料の活用について 2」

庄原市博物館・資料館運営協議会委員 原田 隆雄

報 告 「尾道市の民俗資料の活用（御調・瀬戸田・因島）」

尾道市企画財務部文化振興課専門員（学芸員） 宇根元 了

「世羅町の民俗資料の収集と活用について」

世羅町教育委員会社会教育課主査（兼）学芸員 林 光輝

見 学 世羅町世羅郷土民俗資料館

5 組織及び運営

(1) 平成27年度

ア 職員

歴史民俗資料館

館長 下津間 康夫
 総務課 課長 深田 俊克
 主査 五反田 治子
 学芸課 課長 田邊 英男
 主任学芸員 葉杖 哲也
 主任学芸員 石橋 健太郎
 主任学芸員 島田 朋之
 主任学芸員 大上 裕士
 (兼)主任学芸員 尾崎 光伸
 (兼)主任学芸員 花本 哲志
 (兼)主任学芸員 平川 孝志
 (兼)主任学芸員 岡野 将士
 (兼)主任学芸員 久下 実
 (兼)主任学芸員 山本 智宏
 (兼)学芸員 中山 愉希江
 嘱託員 和田 麻衣子

みよし風土記の丘

(兼)所長 下津間 康夫
 (兼)専門員 深田 俊克
 (兼)主任学芸員 田邊 英男
 (兼)主任学芸員 葉杖 哲也
 (兼)主任学芸員 石橋 健太郎
 (兼)主任学芸員 島田 朋之
 (兼)主任学芸員 大上 裕士
 (兼)主査 五反田 治子

イ 事業費・運営費

区 分	内 訳	金 額 (単位：千円)
歴史民俗資料館 管理運営費	資料館運営費	30,758
	風土記の丘管理費	7,370
	資料館ゴミ処理対策費	85
	広報出版活動費	649
	小 計	38,862
歴史民俗資料館費	資料収集整理保存活動費	322
	調査研究活動費	122
	展示活動費	12,355
	生涯学習推進費	503
	小 計	13,302
合 計		52,164

(2) 平成 28 年度

ア 職員

歴史民俗資料館

館 長 下津間 康夫
 総務課 課 長 深田 俊克
 主 査 田辺 真紀子
 学芸課 課 長 田邊 英男
 主任学芸員 石橋 健太郎
 主任学芸員 葉杖 哲也
 主任学芸員 島田 朋之
 主任学芸員 大上 裕士
 (兼)主任学芸員 唐口 勉三
 (兼)主任学芸員 尾崎 光伸
 (兼)主任学芸員 花本 哲志
 (兼)主任学芸員 岡野 将士
 (兼)主任学芸員 久下 実
 (兼)主任学芸員 山本 智宏
 (兼)学 芸 員 中山 愉希江
 嘱 託 員 和田 麻衣子

みよし風土記の丘

(兼)所 長 下津間 康夫
 (兼)専 門 員 深田 俊克
 (兼)主任学芸員 田邊 英男
 (兼)主任学芸員 石橋 健太郎
 (兼)主任学芸員 葉杖 哲也
 (兼)主任学芸員 島田 朋之
 (兼)主任学芸員 大上 裕士
 (兼)主 査 田辺 真紀子

イ 事業費・運営費

区 分	内 訳	金 額 (単位：千円)
歴史民俗資料館 管理運営費	資料館運営費	32,374
	風土記の丘管理費	7,370
	資料館ゴミ処理対策費	85
	広報出版活動費	574
	小 計	40,403
歴史民俗資料館費	資料収集整理保存活動費	329
	調査研究活動費	432
	展示活動費	7,479
	生涯学習推進費	375
	小 計	8,615
歴史民俗資料館設備更新費		11,176
合 計		60,194

6 関係法規

(1) 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例

昭和 54 年 3 月 13 日

広島県条例第 3 号

(設置)

第 1 条 浄楽寺・七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財（以下「古墳群等」という。）を保存し、その活用を図り、もつて県民の文化的向上に資するため、広島県立みよし風土記の丘（以下「風土記の丘」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 風土記の丘の位置は、三次市高杉町及び小田幸町とし、その区域は、知事が告示する。

(職員)

第 3 条 風土記の丘に、所長その他必要な職員を置く。

2 所長は、風土記の丘の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(遵守事項)

第 4 条 風土記の丘の区域内においては、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 土砂を採取し、土地の形状を変更する等古墳群等を損なう行為をしないこと。
- (2) 施設及び設備をき損し、又は汚損しないこと。
- (3) その他知事が定める事項

(行為の許可)

第 5 条 風土記の丘の区域内において、行商、募金、宣伝、興行その他これらに類する行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。

(委任規定)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、風土記の丘の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

(2) 広島県立みよし風土記の丘管理規則

昭和 54 年 3 月 20 日

広島県教育委員会規則第 5 号

(趣旨)

第 1 条 この教育委員会規則は、広島県立みよし風土記の丘（以下「風土記の丘」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(施設及び設備の管理)

第 2 条 所長は、風土記の丘の設置目的を達成するため、浄楽寺、七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財（以下「古墳群等」という。）並びに施設及び設備の保全管理に関し周到な計画のもとに適切な措置を講じなければならない。

2 所長は、古墳群等並びに施設及び設備がき損し、又は滅失したときは、速やかに教育長に報告しなければならない。

(遵守事項)

第 3 条 風土記の丘の区域内においては、広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例（昭和 54 年広島県条例第 3 号。以下「条例」という。）第 4 条第 1 号及び第 2 号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 動植物を採捕し、又は傷つけないこと。
- (2) 駐車場以外の場所に車を乗り入れ、又は駐車しないこと。
- (3) 指定の場所以外の場所にごみその他の汚物又は廃物を捨て、又は放置しないこと。

- (4) 他人に対し著しく粗野な行為その他の行為をして迷惑をかけること。
- (5) 公共の保安、衛生、風紀上障害となる行為をしないこと。
- (6) その他係員の指示に従うこと。

(退去命令)

第4条 教育長は、条例若しくはこの教育委員会規則に定める事項に違反した者に対し、風土記の丘の区域から退去を命ずることができる。

(駐車の拒否)

第5条 教育長は、自動車は次の各号のいずれかに該当するときは、当該自動車の運転者又は管理について責任のある者に対し、駐車場における駐車を拒否することができる。

- (1) 発火、引火又は爆発のおそれのある物品を積載しているとき。
- (2) 他の自動車の駐車に支障となる荷物を積載しているとき。

(損害の責任)

第6条 古墳群等、その他の施設及び設備をき損し、又は滅失した者は、それによつて生じた損害を賠償しなければならない。

第7条 この教育委員会規則に定めるもののほか、風土記の丘の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この教育委員会規則は、昭和54年4月1日から施行する。

(3) 広島県立歴史民俗資料館設置条例

昭和54年3月13日

広島県条例第4号

(設置)

第1条 文化財に関する県民の知識及び教養の向上に資するため、広島県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 資料館の位置は、三次市小田幸町とする。

(業務)

第3条 資料館は、次の業務を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務を行うこと。

(職員)

第4条 資料館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、資料館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(入館料の納付)

第5条 資料館の展示する資料を観覧する者は、入館料を納付しなければならない。

- 2 入館料の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 既納の入館料は、返還しない。

(遵守事項)

第6条 資料館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- (2) 許可を受けずに、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- (3) 館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけること。
- (4) 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- (5) その他教育委員会が定める事項

附 則

この条例は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（平成 28 年 3 月 22 日条例第 7 号）

この条例は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

別表（第 5 条関係）

(1) 通常の展示の場合

利用者の区分	個人	団体（20 人以上の場合とする。）
大学生及びこれに準ずる者	一人 1 回 150 円	一人 1 回 120 円
その他満 15 歳以上の者 （中学校又は高等学校の生徒及び これに準ずる者を除く。）	一人 1 回 200 円	一人 1 回 160 円

(2) 特別の展示の場合

一人 1 回 1,030 円以内で知事が定める額

(4) 広島県立歴史民俗資料館管理運営規則

昭和 54 年 3 月 20 日

広島県教育委員会規則第 6 号

（趣旨）

第 1 条 この教育委員会規則は、広島県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第 2 条 資料館の開館時間は、9 時から 17 時までとする。

2 教育長は、必要と認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

（休館日等）

第 3 条 資料館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

(2) 1 月 1 日から 1 月 4 日まで及び 12 月 28 日から 12 月 31 日まで

2 教育長は、必要と認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は、同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により、臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

（入館券の購入等）

第 4 条 資料館の展示する資料を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 前項の規定により入館券を購入した者は、資料館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

3 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によつても再交付を受けることができない。著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

（入館料の免除）

第 5 条 次の各号のいずれかに該当する場合は、通常の展示に係る入館料を免除する。

(1) 身体障害者手帳の交付を受けている者

(2) 戦傷病者手帳の交付を受けている者

(3) 療育手帳の交付を受けている者

(4) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者

(5) 満 65 歳以上の者

(6) 県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生

(7) 幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあつては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合において、当該幼保連携型認定こども園の幼児又は当該幼稚園の幼児、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の生徒若しくはこれらに準ずる者の引率者

- (8) 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者
- 2 次の各号のいずれかに該当する場合は、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。
- (1) 法律第2条に規定するこどもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者
 - (2) 法律第2条に規定する文化の日における入館者
 - (3) ひろしま教育の日を定める条例（平成13年広島県条例第40号）第3条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者
- 3 前2項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 第1項第1号から第7号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。

（遵守事項）

第6条 資料館においては、広島県立歴史民俗資料館設置条例（昭和54年広島県条例第4号）第6条第1号から第4号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。
- (3) その他係員の指示に従うこと。

（禁止行為）

第7条 資料館においては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 行商その他これに類する商行為
- (2) 寄附の募集
- (3) 宣伝その他これに類する行為
- (4) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

（入館の制限等）

第8条 教育長は、前2条の規定に違反するおそれのある者に対しては資料館への入館を拒否し、これらの規定に違反した者に対しては資料館からの退去を命ずることができる。

（損害の責任）

第9条 資料館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

（補則）

第10条 この教育委員会規則に定めるもののほか、資料館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この教育委員会規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（平成30年2月19日教育委員会規則第1号）

この教育委員会規則は、平成30年4月1日から施行する。

(5) 広島県教育委員会組織規則（抜粋）

平成9年4月1日

広島県教育委員会規則第4号

第2章 事務局

第2節 地方機関

第4款 みよし風土記の丘

（名称及び位置）

第20条 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例（昭和54年広島県条例第3号）第1条の規定により設置された広島県立みよし風土記の丘の名称及び位置は次のとおりである。

名 称	位 置
広島県立みよし風土記の丘	三次市高杉町及び小田幸町

(分掌事務)

第 21 条 広島県立みよし風土記の丘は、次に掲げる事務を分掌する。

- (1) 古墳群の保存管理及び公開に関すること。
- (2) 古墳群の調査研究に関すること。
- (3) 施設を一般の利用に供すること。

第 4 章 学校以外の教育機関

第 7 節 歴史民俗資料館

(名称及び位置)

第 43 条 広島県立歴史民俗資料館設置条例(昭和 54 年広島県条例第 4 号)第 1 条の規定により設置された広島県立歴史民俗資料館(以下「歴史民俗資料館」という。)の名称及び位置は次のとおりである。

名 称	位 置
広島県立歴史民俗資料館	三次市小田幸町

(業務)

第 44 条 歴史民俗資料館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務に関すること。

(内部組織)

第 45 条 歴史民俗資料館に次の課を置く。

総務課

学芸課

(各課の分掌事務)

第 46 条 歴史民俗資料館の各課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- (3) 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- (4) 令達予算の執行に関すること。
- (5) 施設及び設備の管理保全に関すること。
- (6) 前各号のほか、館内の連絡調整及び学芸課の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務に関すること。

第 5 章 附属機関

(附属機関)

第 63 条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

(抜粋)

主管課	名 称	目 的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

附 則(平成 29 年 3 月 23 日教育委員会規則第 2 号)

この教育委員会規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

(6) 広島県博物館協議会条例

平成 13 年 3 月 26 日

広島県条例第 3 号

(設置)

第 1 条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

(組織)

第 2 条 協議会は、委員 15 人以内で組織する。

2 委員は、教育委員会が任命する。

(委員の任期)

第 3 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第 4 条 協議会に会長及び副会長各 1 人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第 6 条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第 7 条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和 43 年広島県条例第 38 号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第 23 号）の一部を次のように改正する。

第 7 条を削り、第 8 条を第 7 条とする。

利 用 案 内

■ みよし風土記の丘

開園時間… 9:00～17:00 年中無休・入園無料

■ 歴史民俗資料館

開館時間… 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)

休 館 日… 月曜日 (祝・休日の場合は開館)

※平成 30 年 4 月 1 日から、月曜日が祝・休日の場合は開館し、この日以降最も近い平日 (土曜日を除く) に休館します。

年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)

入 館 料… 一 般 200 円 (160 円)

大 学 生 150 円 (120 円)

高校生まで及び満 65 歳以上 無料

※ () は 20 人以上の団体料金

※特別企画展は別料金です。

※学校教育活動として、所定の手続きにより入館する高等学校までの園児・児童・生徒の引率者は、常設展の入館料が免除されます。また、常設展には他にも、入館料の各種免除規定があります。

※その他、資料館と風土記の丘の利用に当たっては、気軽に資料館に御相談ください。



● みよし風土記の丘・歴史民俗資料館まで

(J R) J R 神杉駅から 3 km

(タクシー) J R 三次駅から約 15 分

(バス) J R 三次駅から廻神経由三和支所行に乗車、風土記の丘入口下車 (日・祝日運休)

(自家用車) 中国自動車道三次 I C から約 10 分

三次東 J T C ・ I C から約 20 分

三良坂 I C から約 10 分

● 風土記の丘北口まで

J R 神杉駅から 1.5 km

北口から資料館まで 1.5 km

広島県立みよし風土記の丘
広島県立歴史民俗資料館

年報 第33号 ー平成27・28年度ー

発行日 平成30年3月1日

編集・発行 広島県立歴史民俗資料館

〒729-6216 広島県三次市小田幸町122

TEL (0824) 66-2881 FAX (0824) 66-3106

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>